

長岡工業高等専門学校

研 究 業 績 目 錄

No.48

(2012.10-2013.9)

2 0 1 3

凡　　例

1. 本目録は、2012年10月から2013年9月までに発表された、長岡工業高等専門学校の研究業績である。なお、2012年10月以前に発表されたもので、「長岡工業高等専門学校研究業績目録 No.47 2012」に収録されなかったものも一部含まれている。
2. 業績の配列は、一般教育科（文科・理科・体育）、機械工学科、電気電子システム工学科、電子制御工学科、物質工学科、環境都市工学科および教育研究技術支援センターの順とした。
3. 個々の配列は、人名の五十音順とした。
4. 個人別番号の前に付けた☆は査読付を表す。

一般教育科（文科）

猪平 直人

☆1 【原著論文】

猪平直人：「『大和物語』百四十六段の読みをめぐって —「あさみどり」歌の解釈を中心に—」，文芸研究，第 174 集，pp. 1-13, 2012. 9

太田 昌孝

1 【著 書】

2 【口頭発表】

太田昌孝：「西脇順三郎論—<古代>そして折口信夫—」，新典社，2012. 11. 21

太田昌孝：「西脇順三郎作品における古代」，第九回名古屋市立大学日本文化研究会定例会，2013. 3. 17，名古屋市立大学山の畑キャンパス

大湊 佳宏

☆1 【原著論文】

大湊佳宏：「教室内での人間関係が英語対話活動のパフォーマンスに与える影響について」，中部地区英語教育学会紀要，第 42 号，pp. 39-44, 2013. 1

☆2 【原著論文】

大湊佳宏：「「英語プレゼンテーション基礎」を通した学生の変容の分析－長岡技大アドバンストコース Stage 1 協働科目 I -」，平成 24 年度高専教育講演論文集，2013

3 【口頭発表】

茅野潤一郎，峯島道夫，大湊佳宏：「フィラーは英語学習者の聽解にどのような影響を与えるか」，第 43 回中部地区英語教育学会富山大会，富山大学（富山大学五福キャンパス），2013. 6

4 【口頭発表】

大湊佳宏：「「英語プレゼンテーション基礎」を通した学生の変容の分析－長岡技大アドバンストコース Stage 1 協働科目 I -」，平成 25 年度全国高専教育フォーラム，豊橋技術科学大学，2013. 8. 22

5 【口頭発表】

河谷諒平，大湊佳宏，田中真由美，古田島裕斗，高山貴宏，和田元輝，竹部啓輔，佐藤秀一：「英語多読教育支援システムの構築」，平成 25 年度全国高等専門学校英語教育学会，京都府中小企業会館，2013. 9. 21

木村 博子

☆1 【原著論文】

KIMURA Hiroko: "Swiping and Category Movement"，「東北」，46 号，pp. 1-37, 2013. 2

2 【原著論文】

KIMURA Hiroko: "Movement in Elided and Non-Elided Context"，英語学論説資料，45 号 第 3 分冊，pp. 543-562. 論説資料保存会，2013. 5

☆3 【原著論文】

KIMURA Hiroko: "Max Elide and Economy"，*English Linguistics*, Vol. 30, No. 1, pp. 49-74, 2013. 6

4 【口頭発表】

木村博子：「Identity in Ellipsis」，日本英語学会 30 回大会ワークショップ，慶應義塾大学，2012. 11

佐藤 公俊

1 【報 告】

佐藤公俊：「ビアトリス・ポッターの 1886 年論文 The History of English Economics の原稿のトランスクリプションと解説 (2)」，長岡工業高等専門学校研究紀要，第 48 卷，pp. 23-34, 2012. 11

2 【報 告】

佐藤公俊，吉川友子，野口一英，羽賀亮介：「学生団体による高専間交流の現状と意義－長岡高専インタークトと沖縄高専 WSB との交流－」，長岡工業高等専門学校研究紀要，第 48 卷，pp. 35-42, 2012. 11

3 【学会報告】

佐藤公俊：「ビアトリス・ウェップのフェミニズムと賃金論」，第 60 回経済理論学会，2012. 10. 6

4 【学会報告論文】

佐藤公俊：「ビアトリス・ウェップのフェミニズムの受容」，経済理論学会ホームページ：<http://jspe.gr.jp/60-2012>

田中 聰

1 【ラジオ出演】

田中聰：「ふるさと歴史散歩—川から見た長岡の歴史—」，第 9 回～第 12 回，FM ながおか，2012. 10

2 【調査協力】

田中聰ほか：「新潟県立文書館資料所在確認調査—旧越路町—」，2013. 8. 18～8. 19

一般教育科（理科）

新井 好司

- 1 【口頭発表】 K. Arai: "Tensor force manifestations in ab initio study of the $2H(d, \gamma)4He$, $2H(d, p)3H$, and $2H(d, n)3He$ reactions", One-day workshops on "Ab initio study of nuclear structure and reaction", Osaka University, 2012.12.11
- 2 【口頭発表】 K. Arai: "Astro-nuclear reaction in the microscopic R-matrix method", YITP workshop on "Resonance and non-Hermitian systems in quantum mechanics", YITP, Kyoto University, 2012.12.11-13
- 3 【口頭発表】 新井好司: 「第一原理反応計算と宇宙軽元素合成」, 日本物理学会, シンポジウム「微視的核反応論最前線」第68回年次大会, 広島大学, 2013.3.26~29, 日本物理学会概要集, 第一分冊, p. 68
- 4 【国際会議プロシーディング】 K. Arai, S. Aoyama, Y. Suzuki, P. Descouvemont, and D. Baye: "Tensor force manifestations in ab initio study of the $2H(d, \gamma)4He$, $2H(d, p)3H$, and $2H(d, n)3He$ reactions", Proceeding of "Frontiers issues in Physics of Exotic nuclei(YKIS2012)", Progress of Theoretical Physics supplement 196, pp. 483-487, 2012
- 5 【国際会議プロシーディング】 K. Arai, S. Aoyama, Y. Suzuki, P. Descouvemont, D. Baye: "Tensor Force Manifestations in ab Initio Study of the $2H(d, \gamma)4He$, $2H(d, p)3H$, and $2H(d, n)3He$ Reactions", Proceeding of "The 20th International Conference on Few-Body Problems in Physics (FB20)", Few-Body Systems, Vol. 54, Issue 7-10, pp. 1357-1360, 2013.8
- 6 【国際会議プロシーディング】 W. Horiuchi, Y. Suzuki, K. Arai: "Ab Initio Study of Electroweak Responses of $4He$ ", Proceeding of "The 20th International Conference on Few-Body Problems in Physics (FB20)", Few-Body Systems, Vol. 54, Issue 7-10, pp. 1343-1347, 2013.8
- 7 【国際会議プロシーディング】 K. Arai, S. Aoyama, Y. Suzuki, P. Descouvemont, D. Baye : "Tensor Force Manifestations in ab Initio Study of the $2H(d, \gamma)4He$, $2H(d, p)3H$, and $2H(d, n)3He$ Reactions", Proceeding of "10th International Conference on Clustering Aspects of Nuclear Structure and Dynamics(CLUSTER'12)", Journal of Physics : Conference Series, Vol. 436, pp. 012024(5page), 2013

小川 秀

- 1 【ポスター発表】 小川秀, 熊谷忠弘, 鈴木真夕子, 佐藤武史, 古川清: 「ヤマトヒメミズ再生個体におけるレクチンを用いた組織化学的解析」, 第86回日本生化学会大会, パシフィコ横浜, 1P-007, 2013.9
- 2 【ポスター発表】 鈴木真夕子, 熊谷忠弘, 石原真由美, 小川秀, 古川清,マイケル ティーマイヤー, バラストゥ アザティ: 「ヤマトヒメミズのN型糖鎖の構造解析」, パシフィコ横浜, 第86回日本生化学会大会, 1P-006, 2013.9
- 3 【口頭発表】 鈴木真夕子, 熊谷忠弘, 石原真由美, 小川秀, 古川清,マイケル ティーマイヤー, バラストゥ アザティ: 「ヤマトヒメミズのN型糖鎖の構造解析」, パシフィコ横浜, 第86回日本生化学会大会, 1T-06p-08, 2013.9

佐藤 秀一

- ☆1 【原著論文】 高橋章, 皆川正寛, 太刀川信一, 佐藤秀一: 「基礎学力定着を目指す『数理演習I』の教育改善活動と評価」, 論文集「高専教育」, 第36号, pp. 91-96, 2013.3
- 2 【口頭発表】 大塚佳宏, 田中真由美, 河谷諒平, 古田島裕斗, 高山貴宏, 和田元輝, 竹部啓輔, 佐藤秀一: 「英語多読教育支援システムの構築」, 全国高等専門学校英語教育学会第37回研究大会要綱, p. 15, 2013.9.21

佐藤 直紀

- 1 【口頭発表】 佐藤直紀, 愛木豊彦, 村瀬勇介: 「A free boundary problem for adsorption phenomenon」, 研究集会非平衡現象における発展方程式理論の新展開(数理解析研究所), 2012.10.9

- 2 【口頭発表】 Naoki Sato, Toyohiko Aiki, Yusuke Murase, Ken Shirakawa: "Solvability for a free boundary problem on adsorption", 5th Polish-Japanese Days on Nonlinear Mathematics in Interdisciplinar Sciences-Modellings, Analysis and Simulations(Kyoto, Japan), 2013.11.8
- 3 【共著】 佐藤直紀 ほか:「高専テキストシリーズ微分積分 1 問題集」, 上野健爾監修, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2012.11.1
- 4 【共著】 佐藤直紀 ほか:「高専テキストシリーズ微分積分 2」, 上野健爾監修, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2012.11.28
- 5 【口頭発表】 佐藤直紀, 愛木豊彦, 村瀬勇介, 白川健:「吸着現象を表すある 1 次元境界問題の解の存在について」, 第 38 回発展方程式研究会, 予稿集 pp. 1-4, 2012.12.22
- 6 【共著】 佐藤直紀 ほか:「高専テキストシリーズ微分積分 2 問題集」, 上野健爾監修, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2013.1.23
- 7 【口頭発表】 佐藤直紀, 愛木豊彦, 村瀬勇介, 白川健:「吸着現象を表すある 1 次元自由境界問題の時間大域解の存在について」, 日本数学会 2013 年度年会(京都大学) 実函数論分科会講演アブストラクト pp. 15-16, 2013.3.20
- 8 【口頭発表】 Naoki Sato, Toyohiko Aiki, Yusuke Murase, Ken Shirakawa: "Solvability of a one dimentional free boundary problem for adsorption phenomena", Equadiff13 (Prague, Czech), BOOK OF ABSTRACTS pp. 291, 2013.8.29
- 高橋 剛**
- 1 【口頭発表】 高橋剛:「2 次元超曲面の非有理次数とガロワ被覆」, 代数幾何目白セミナー2012, 2012.12.26
- 2 【口頭発表】 高橋剛:「非特異平面 5 次曲線の二面体群に関係する点射影」, 代数幾何シンポジウム 2013 in 岐阜, 2013.8.9
- 3 【口頭発表】 高橋剛:「非特異平面 5 次曲線の二面体群に関係する点射影について」, Workshop on Galois point and related topics, 2013.9.14
- 野澤 武司**
- 1 【著書】 金子真隆, 篠原知子, 高遠節夫, 野澤武司, 濱口直樹, 前田善文:「新線形代数問題集」, 大日本図書, 2013.3.1
- ☆2 【原著論文】 Kaneko Masataka, Maeda Yoshifumi, Hamaguchi Naoki, Nozawa Takeshi, Takato Setuo: "A Scheme for Demonstrating and Improving the Effect of CAS use in Mathematics Education", 2013 13th International Conference on Computational Science and Its Applications, pp. 62-71, 2013.6
- 3 【口頭発表】 金子真隆, 前田善文, 野澤武司, 濱口直樹, 高遠節夫:「CAS の利用に基づく正確な描画の利用がもたらす教育効果の検証について」, RIMS 研究集会「数学ソフトウェアとその効果的教育利用に関する研究」, 2013.8
- 4 【口頭発表】 西浦孝治, 野澤武司:「高等学校における Studyaid D.B. の活用とその現状」, RIMS 研究集会「数学ソフトウェアとその効果的教育利用に関する研究」, 2013.8
- 5 【ポスター発表】 野澤武司, 濱口直樹, 栗本育三郎, 中川匡弘:「三角関数の計算とグラフ描画プロセスにおける脳機能の動き NIRS 計測から見えてきたもの」, 平成 25 年度全国高等専門学校・長岡技術科学大学電気系 教職員交流集会, 2013.8
- 6 【口頭発表】 金子真隆, 前田善文, 濱口直樹, 野澤武司, 高遠節夫:「正確な図の利用による教育効果の検証について」, 日本科学教育学会第 37 回年会, 2013.9
- 松永 茂樹**
- ☆1 【原著論文】 Shigeki Matsunaga: "Dynamical Behavior and Phonon Propagation in Superionic AgBr-CuBr System", Transactions of the Materials Research Society of Japan, vol. 38, no. 2, pp. 177-181, 2013.7
- ☆2 【原著論文】 Shigeki Matsunaga : "Inter-cation interaction in partial dynamic structure factors $S_{\xi_n}(k, \omega)$ and electrical properties of molten AgI-RbI system", Physics and Chemistry of Liquids, vol. 51, no. 3, pp. 414-428, 2013.4
- ☆3 【原著論文】 Shigeki Matsunaga: "Partial Dynamic Structure Factors $S_{\xi_n}(k, \omega)$ and Phonon Propagation in Molten RbAg₃I₅: Molecular Simulation Study", Transactions of the Materials Research Society of Japan, vol. 38, no. 1, pp. 113-117, 2013.4

- ☆4 【原著論文】 Shigeki Matsunaga: "Structural features in molten RbAg₄I₅ by molecular dynamics simulation", Molecular Simulation, vol. 39, pp. 119–122, 2013. 2
- 5 【口頭発表】 Shigeki Matsunaga: "Thermal conductivity of methane and sodium chloride aqueous solution", International Soft Matter Conference 2013, DYN-2055, Sapienza Univ. of Rome, Italy, 2013. 9
- 6 【口頭発表】 Shigeki Matsunaga: "A molecular dynamics study of structure and thermal properties of CO₂ in NaCl aqueous solution", the International Conference on Mathematical Modeling in Physical Sciences, id474, Prague, Czech Republic (virtual attendance), 2013. 9
- 7 【口頭発表】 Shigeki Matsunaga: "Effect of dissolution of methane in aqueous NaCl solution: A molecular dynamics study", The 12th Asia Pacific Physical Conference (APPC12), A2&H-PTu-5, 幕張メッセ国際会議場, 2013. 7
- 8 【口頭発表】 S. Matsunaga and S. Tamaki: "Ionic Conduction in Electrolyte Solution", 33rd International Conference on Solution Chemistry, SPJ10, 京都テルサ, 2013. 7
- 9 【口頭発表】 Shigeki Matsunaga: "Anomalous cation behavior in superionic (Ag_xCu_{1-x})Br", The 19th International Conference on Solid State Ionics, Thu-E-005, 国立京都国際会館, 2013. 6
- 10 【口頭発表】 松永茂樹, 田巻繁:「電解質水溶液の構造と輸送現象」, 日本物理学会 2013 年秋季大会, 講演概要集 27aDE-4, 徳島大学, 2013. 9
- 11 【口頭発表】 松永茂樹:「溶融 RbI-AgI 系における動的構造と電子状態」, 平成 24 年度日本物理学会新潟支部第 41 回例会, 日本歯科大学新潟生命歯学部, 発表予稿集 p40, 2012. 12

山田 章

- 1 【著 書】 山田章ほか: 「高専テキストシリーズ 微分積分 1」, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2012. 11. 5
- 2 【著 書】 山田章ほか: 「高専テキストシリーズ 微分積分 1 問題集」, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2012. 11. 5
- 3 【著 書】 山田章ほか: 「高専テキストシリーズ 線形代数」, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2012. 11. 5
- 4 【著 書】 山田章ほか: 「高専テキストシリーズ 線形代数 問題集」, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2012. 11. 29
- 5 【著 書】 山田章ほか: 「高専テキストシリーズ 微分積分 2」, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2012. 11. 29
- 6 【著 書】 山田章ほか: 「高専テキストシリーズ 微分積分 2 問題集」, 高専の数学教材研究会編, 森北出版, 2013. 1. 31

涌田 和芳

- 1 【原著論文】 涌田和芳, 外川一仁:「与板八幡宮の紛失算額」, 長岡工業高等専門学校研究紀要, 第 48 卷, pp. 1-5, 2012. 11
- 2 【原著論文】 涌田和芳, 外川一仁:「与板八幡宮の紛失算額 (2)」, 長岡工業高等専門学校研究紀要, 第 48 卷, pp. 7-12, 2012. 11

一般教育科（体育）

阿部 高弘

- 1 【教育指導】 阿部高弘:「投げ技技術解説、指導」, 新発田市カルチャーセンター, 下越地区中学校柔道実技指導, 2012. 12. 28
- 2 【教育指導】 阿部高弘:「投げ技技術解説、指導」, 長岡市民体育館, 長岡市中学校柔道実技指導, 2013. 1. 5
- 3 【教育指導】 阿部高弘:「投げ技技術解説、指導」, 長岡市民体育館, 長岡市中学校柔道実技指導, 2013. 6. 8

4 【講 演】	阿部高弘：「中学校保健体育担当者研修会」，文部科学省委託事業 武道等指導推進事業，新潟市立黒崎中学校 48名，2013.1.22
江田 茂行	
1 【教育指導】	江田茂行：「新発田市内中学生対象ハードルトレーニング実技指導」，新発田市立東中学校，2012.12.1/ 12.15/ 2013.1.12/ 1.26/ 2.2/ 2.23/ 3.3/ 3.20(8回)
2 【教育指導】	江田茂行：「ハピスカ豊栄 走る・投げる・跳ぶ小学生陸上競技遊び実技指導」，豊栄総合体育館，2013.2.23
3 【教育指導】	江田茂行：「スポーツクラブ希楽楽 走る・投げる・跳ぶ陸上競技遊び実技指導」，神林総合体育館，2013.1.12/ 2.9 (2回)
4 【教育指導】	江田茂行：「やろでばみんなで 大人向けのランニング指導」，ささかみ体育館，2013.2.28/ 3.7/ 3.9/ 3.14/ 3.23 (5回)
5 【教育指導】	江田茂行：「新発田市立東豊小学校 6年生 親善陸上競技大会に向けての陸上競技実技指導」，新発田市立東豊小学校，2013.8.30/ 9.2 (2回)
6 【教育指導】	江田茂行：「胎内市内小学校 5.6年生 親善陸上競技大会に向けての陸上競技実技指導」，胎内市内小学校，2013.9.9/ 9.10/ 9.11(3回)

機械工学科

青柳 成俊	
1 【口頭発表】	青柳成俊, 佐々木貴大：「放電プラズマ焼結法による TiO ₂ /Ti6Al4V 合金積層焼結材料の製造」，日本金属学会日本鉄鋼協会北陸信越支部総会連合講演会，2012.12，福井
2 【口頭発表】	Naritoshi Aoyagi, Tadachika Nakayama, Nobuhiro Harada, Mayumi Tanaka, Kou Ibayashi : “Learning from A Research of Overseas Industries”，The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka (2nd IGCN)，2013.6
3 【口頭発表】	Takashi Yamaguchi, Makoto Nanko, Masatoshi Takeda, Yasushi Fukuzawa, Yoshifumi Jodai, Makoto Inoue, Shigekazu Suzuki, Kenichi Kurumada, Naritoshi Aoyagi, and Susumu Nakamura: “Activities of Collaborating Courses in “Advanced Program for Strategic Engineer Promotion with Technical College Collaboration” that Technical Colleges and Nagaoka University of Technology and a Collaborating Subject “Local industry and Globalization”，The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka (2nd IGCN)，2013.6
4 【口頭発表】	山口隆司, 南口誠, 武田雅敏, 福永哲也, 上代良文, 井上誠, 鈴木茂和, 青柳成俊, 中村奨：「高専と長岡技術科学大学とが共同する戦略的技術者育成アドバンストコースの協働科目および「地域産業と国際化」の取り組み報告」，平成25年度全国高専教育フォーラム，主催独立行政法人国立高等専門学校機構，2013.8
5 【口頭発表】	中山忠親, 原田信弘, 青柳成俊, 上代良文：「韓国における「産業事情海外視察」の実施と効果」，平成25年度全国高専教育フォーラム，主催独立行政法人国立高等専門学校機構，2013.8
6 【口頭発表】	Mayumi Tanaka and Naritoshi Aoyagi: “Cross-departmental collaboration for international exchange programs and English education”，International Symposium on Advances in Technology Education (ISATE2013), pp. 387-390, 2013.9.25-27, Nara, JAPAN
7 【ポスター展示】	青柳成俊, 佐藤智宏, 竹井進一：「耐食性および耐酸化性に優れた Ti6Al4V 合金多孔質焼結材料」，長岡技術科学大学第4回メタン高度利用技術シンポジウム，主催：長岡技術科学大学，共催：新潟県，長岡市，新潟県電子機械工業会，メタン活用技術研究会，2012.12.3
8 【学外教育指導】	田中真由美, 青柳成俊：まちキャン市民プロデュース事業「英語を使ってマイカーブル」，長岡市まちなかキャンパス，2013.8.25

池田 富士雄

☆1 【原著論文】

飯濱浩平, 外山茂浩, 池田富士雄, 濑田広明, 江崎修央:「ユーザビリティに基づく小型船舶の操作性評価」, 日本機械学会論文集C編, 79-801, pp. 1415-1426, 2013

2 【口頭発表】

Fujio Ikeda, Shigehiro Toyama, Yuki Hirasawa: "Experimental Study on Turn Operation of 3D Quasi-Passive Dynamic Walking Robot", The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka, SP-23, 2013. 6

3 【口頭発表】

Yoshiaki Mitsuma, Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Hiroaki Seta: "Vibration Isolation Stand for Transporting the Injured using Pleasure Boat", The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka, SP-22, 2013. 6

4 【口頭発表】

Kohei Iihama, Shigehiro Tomoya, Fujio Ikeda, Hiroaki Seta, Nobuo Ezaki: "Usability Evaluation of Steering System for Pleasure Boat with Eye Tracking Device", The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka, S0-11, 2013. 6

5 【口頭発表】

飯浜浩平, 外山茂浩, 池田富士雄, 濑田広明, 江崎修央:「視線追尾装置を用いた小型船舶の操作性評価」, 日本機械学会北陸信越支部第50期総会, 213, 2013. 3

6 【口頭発表】

Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda: "Energy-Saving Mechanism of Active Vibration Isolation Stand for Transporting the Injured Using Pleasure Boats", ASME 5th Annual Dynamic Systems and Control Conference and 11th Motion and Vibration Conference, FrBT3.5, 8618, 2012. 10

7 【ポスター発表】

池田富士雄, 外山茂浩, 雲田俊夫, 柳澤敬:「複合センサシステムを搭載した下水道管路の不陸測定車両ロボットの開発」, 下水管更生技術施工展, 2012. 10

8 【ポスター発表】

池田富士雄:「制御工学研究室の研究事例紹介」, 下水管更生技術施工展, 2012. 10

9 【特許】

池田富士雄, 雲田俊夫, 佐藤雄一:「内形状測定装置」, 特願 2012-124348, 2012

10 【報告】

柳澤敬, 池田富士雄:「下水管路断面形状測定装置の開発—レーザによる断面形状の直接測定—」, 月刊下水道, Vol. 36, No. 3, pp. 45-48, 2013. 3

井山 徹郎

☆1 【原著論文】

井山徹郎, 田辺郁男, 照沼雅備:「自動ポリシングシステムにおける最適加工条件計算ソフトウェアの開発と加工条件のロバスト性の評価」, 日本機械学会論文集C編, 第79巻, 800号, pp. 1134-1144, 2013. 4

2 【口頭発表】

井山徹郎, 山上裕太:「鋭敏色法を用いたポリシング加工中の砥粒挙動の観察」, 2013年度精密工学会秋季大会学術講演会講演論文集CD-ROM, pp. 235-236, 2013. 9

3 【口頭発表】

倉橋貴彦, 井伊優生, 杉澤元次郎, 井山徹郎:「仮想領域法および有限要素法によるフライス加工時における工作物表面温度分布シミュレーション」, 日本機械学会2013年度年次大会CD-ROM, J053043, pp. 1-6, 2013. 9

4 【口頭発表】

Takahiko Kurahashi, Masaki Ii, Motojiro Sugisawa, Tetsuro Iyama: "Finite Element Analysis for Moving Boundary Problem Based on Fictitious Domain Method (Computation of Material Surface Temperature in Milling)", U.S. National Congress of Computational Mechanics, 2013. 8

5 【ポスター発表】

井山徹郎:「鏡面研磨加工装置による磨きの自動化」, 第2回おおた開発フェア, 2012. 10

大石 耕一郎

1 【報告】

小川貴史, 中村謙太, 安芸恵太, 大石耕一郎, 深井翔太, 山崎誠, 片桐裕則:「CuInS₂-Cu₂ZnSnS₄結晶の作製と評価」, 応用物理学会多元系機能材料研究会2012年末講演会論文集, pp. 61-64

2 【口頭発表】

小川貴史, 中村謙太, 安芸恵太, 大石耕一郎, 深井翔太, 山崎誠, 片桐裕則:「CuInS₂-Cu₂ZnSnS₄結晶の作製と評価」, 応用物理学会多元系機能材料研究会2012年末講演会予稿集, P-12, 2012. 11. 30-2012. 12. 1

河田 剛毅

1 【口頭発表】

河田剛毅, 阿部駿:「保冷コンテナを用いた貯雪庫からの流水による冷熱取り出し(取り出し性能改善の試み)」, 第27回北陸雪氷技術シンポジウム論文集, pp. 115-120, 2012. 11

- 2 【口頭発表】 河田剛毅, 飯塚悠氣 :「雪冷房用貯雪の力学的強度の評価（試験装置の改良）」, 第 27 回北陸雪氷技術シンポジウム論文集, pp. 121-126, 2012. 11
- 3 【口頭発表】 河田剛毅, 阿部駿 :「貯雪庫からの流水による冷熱取り出しにおける性能改善の試み」, 第 25 回ゆきみらい研究発表会論文集, pp. 77, 2013. 2
- 4 【口頭発表】 河田剛毅, 飯塚悠氣 :「雪冷房用貯雪の力学的強度の評価（試験装置の製作・改良および確認実験）」, 第 25 回ゆきみらい研究発表会論文集, pp. 78, 2013. 2
- 倉橋 貴彦**
- ☆1 【原著論文】 T. Kurahashi, A. Ishikawa and H. Koguchi : " Evaluation of Intensity of Stress Singularity for 3D Dissimilar Material Joints Based on Mesh Free Method (Relationship between Interface Width and Intensity of Stress Singularity) " , *International Journal of Mechanical Engineering and Applications*, paper number 2200110, pp. 28-33, 2013.
- ☆2 【原著論文+
口頭発表】 Hideo Koguchi, Yasuyuki Tsukada, Takahiko Kurahashi : " Analysis of 3D-strain singular field near the corner of Si chip using digital image correlation method " , *InterPACK2013*, IPAC2013-73112, 2013
- ☆3 【原著論文】 古口日出男, 星和久, 倉橋貴彦 :「引張せん断荷重下の重ね合わせ継手における三次元特異応力場の解析」, 日本機械学会論文集 A 編, 第 78 卷, 第 795 号, pp. 1558-1574, 2012
- ☆4 【原著論文】 倉橋貴彦, 中島正人, 石川晃広, 星和久, 古口日出男 :「三次元異材接合体界面端における臨界特異応力場の強さ（接着形状が矩形の場合）」, 日本機械学会論文集 A 編, 78 卷, 794 号, pp. 1382-1399, 2012
- ☆5 【原著論文】 倉橋貴彦, 曙地玲香, 古口日出男 :「安定化気泡関数有限要素法によるダブル Y 型マイクロチャネル内二相流における合流・分岐点の流況解析（界面位置の観察結果との比較に基づく再現計算）」, 日本機械学会論文集 B 編, 78 卷, 790 号, pp. 1194-1181, 2012
- 6 【口頭発表】 Takahiko Kurahashi : " Optimal Control Analysis in Heat Transfer Field Using Fictitious Domain FEM and Adjoint Equation Method " , *JSME-CMD ICMS2012 in Kobe International Computational Mechanics Symposium 2012*, pp. 1-2, 2012.
- 7 【口頭発表】 渡辺裕太郎, 倉橋貴彦, 近藤俊美 :「Akin の特異要素を用いた異材接合体の界面短近傍における特異場解析」, 日本機械学会 北陸信越学生会 第 42 回学生員卒業研究発表講演会, 0611, pp. 1-2, 2013
- 8 【口頭発表】 宮川祐人, 近藤俊美, 倉橋貴彦, 佐々木徹 :「接着層を考慮した突合せ継手の接合界面の有限要素応力解析－接着層厚さと接着層の形状変化の影響－」, 日本機械学会 北陸信越学生会 第 42 回学生員卒業研究発表講演会, 0518, pp. 1-2, 2013.
- 9 【口頭発表】 塚田靖幸, 古口日出男, 倉橋貴彦 :「エレメントフリーガラーキン法とデジタル画像相関法を用いた異材接合体の特異ひずみ場の解析」, 日本機械学会北陸信越支部 第 50 期総会・講演会講演論文集, 1117, pp. 1-2, 2013
- 10 【口頭発表】 Takahiko Kurahashi, Yasuyuki Tsukada, Hideo Koguchi : " Analysis of stress singularity field near the cross point of inclusion and free surface by 3D element free Galerkin method (Influence of radius of curvature at vertex for stress singularity field) " , *13th International Conference on Fracture*, pp. 1-7, 2013
- 11 【ポスター発表】 Takahiko Kurahashi, Yasuyuki Tsukada, Hideo Koguchi : " Study on stress singularity field for dissimilar material joints based on 3D element free Galerkin method (Relationship between radius of curvature at vertex and intensity of stress singularity field near cross point and free surface) " , *2nd. International GIGAKU Conference in Nagaoka (IGCM)*, pp. 1, 2013
- 12 【口頭発表】 Takahiko Kurahashi, Masaki Ii, Motojiro Sugisawa, Tetsuro Iyama, : " Finite Element Analysis for Moving Boundary Problem Based on Fictitious Domain Method (Computation of Material Surface Temperature in Milling) " , *U.S. National Congress of Computational Mechanics*, 2013

- 13 【ポスター発表】 Yutaro Watanabe, Takahiko Kurahashi, Toshimi Kondo : "Analysis of Singularity Field near Interface Edge of Bonded Structures Based on FEM Using Akin Singular Element", U.S. National Congress of Computational Mechanics, 2013
- 14 【口頭発表】 倉橋貴彦, 井伊優生, 杉澤元次郎, 井山徹郎 : 「仮想領域法および有限要素法によるフライス加工時における工作物表面温度分布シミュレーション」, 日本機械学会 2013 年度年次大会 CD-ROM, J053043, pp. 1-6, 2013

近藤 俊美

- 1 【口頭発表】 渡辺裕太郎, 倉橋貴彦, 近藤俊美 : 「Akin の特異要素を用いた異材接合体の界面短近傍における特異場解析」, 日本機械学会 北陸信越学生会 第 42 回学生員卒業研究発表講演会, 0611, pp. 1-2, 2013
- 2 【口頭発表】 宮川祐人, 近藤俊美, 倉橋貴彦, 佐々木徹 : 「接着層を考慮した突合せ継手の接合界面の有限要素応力解析 一接着層厚さと接着層の形状変化の影響ー」, 日本機械学会 北陸信越学生会 第 42 回学生員卒業研究発表講演会, 0518, pp. 1-2, 2013
- 3 【口頭発表】 Yutaro Watanabe, Takahiko Kurahashi, Toshimi Kondo : "Analysis of Singularity Field near Interface Edge of Bonded Structures Based on FEM Using Akin Singular Element", U.S. National Congress of Computational Mechanics, 2013

山岸 真幸

- 1 【口頭発表】 若嶋振一郎, 宮下幸雄, 中武靖仁, 山岸真幸, 小林洋平, 高橋勉, 山田昇, 山崎涉, 大塚雄市 : 「マイクロ風力発電システムの開発と設計コンテストによる多面的ものづくり教育の実現」, 平成 25 年度全国高専教育フォーラム, pp. 7, 8, 2013. 8
- 2 【口頭発表】 若嶋振一郎, 宮下幸雄, 中武靖仁, 山岸真幸, 小林洋平, 高橋勉, 山田昇, 山崎涉, 大塚雄市 : 「高専一技科大連携によるマイクロ風力発電システム開発と設計コンテストを通じた設計教育の試み」, 日本機械学会 2013 年次大会, 2013. 9

吉野 正信

- 1 【口頭発表】 末松久幸, 小川徹, スパマート スチャターノン, 吉野正信, 恒岡まさき, 床井良徳, 柴田裕一, 岡本修 : 「放射線出前講義を活用した中学一高専連携教育開発」, 高専 - 長岡技科大 (電気系) 教員交流研究集会研究情報交換会, 2013. 8
- 2 【口頭発表】 末松久幸, 小川徹, スパマート スチャターノン, 吉野正信, 柴田裕一, 岡本修 : 「原子力発電リスク認識のための中學一高専一大学院高度連携教育」, 平成 25 年度全国高専教育フォーラム教育研究活動発表概要集 AP3_1_2, pp. 419-420, 2013. 8
- 3 【口頭発表】 吉野正信, 佐野貴哉 : 「ギアカップリングのセルフセンタリング機能のシミュレーション」, 日本機械学会 [No. 137-1] 北陸信越支部 第 50 期総会・講演会講演論文集, OS01 1013 (CD-ROM), 2013. 3

電気電子システム工学科

片桐 裕則

- ☆1 【原著論文】 Junpei Koike, Kotaro Chino, Naoya Aihara, Hidaki Araki, Ryota Nakamura, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri : "Cu₂SnS₃ Thin-Film Solar Cells from Electroplated Precursors", Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 51, Issue 10, pp. 10NC34-10NC34-3, 2012
- ☆2 【原著論文】 Kotaro Chino, Junpei Koike, Shinya Eguchi, Hideaki Araki, Ryota Nakamura, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri : "Preparation of Cu₂SnS₃ Thin Films by Sulfurization of Cu/Sn Stacked Precursors", Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 51, Issue 10, pp. 10NC35-10NC35-4, 2012
- ☆3 【原著論文】 Naoya Aihara, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, Kazuo Jimbo and Hironori Katagiri : "Fabrication of Cu₂SnS₃ thin films by sulfurization of evaporated Cu-Sn precursors for solar cells", Phys. Status Solidi C 10, No. 7-8, pp. 1086-1092, 2013

- 4 【口頭発表】 Hironori Katagiri : "Development of CZTS-based Thin Film Solar Cells for Sustainable PV Industry" (Invited Talk), Materials Science and Engineering Seminar, National Cheng Kung University, Taiwan, 2012.11.8
- 5 【口頭発表】 Hironori Katagiri : "Development of CZTS-based Thin Film Solar Cells for Sustainable PV Industry" (Invited Talk), 2012 Taiwan Association for Coatings and Thin Films Technology, Ming-Chi University, Taiwan, 2012.11.9
- 6 【口頭発表】 Hironori Katagiri : "Development of Abundant and Non-Toxic Thin Film Solar Cells" (Invited Talk), Global Photovoltaic Conference 2012, BEXCO, Busan, Korea, 2012.11.19
- 7 【口頭発表】 Hironori Katagiri : "Development of CZTS-based Thin Film Solar Cells for Sustainable PV Industry" (Invited Talk), Materials Science and Engineering Seminar, Chonnam University, Korea, 2012.11.20
- 8 【口頭発表】 Hironori Katagiri : "Development of CZTS-based Thin Film Solar Cells for Sustainable PV Industry" (Invited Talk), Materials Science and Engineering Seminar, Yeungnam University, Korea, 2012.11.22
- 9 【口頭発表】 片桐裕則：「CZTS 系薄膜太陽電池の作製と評価」(招待講演)，多元系機能材料研究会 2012 年度年末講演会，2012.11.30，新潟大学五十嵐キャンパス
- 10 【ポスター発表】 粟飯原直也，豊永詞，荒木秀明，神保和夫，片桐裕則：「 Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池特性の Cu/Sn 組成比依存性」，平成 24 年度多元系機能材料研究会年末講演会，新潟大学五十嵐キャンパス，講演会プログラム P-13, 2012.11.30
- 11 【口頭発表】 片桐裕則：「硫化法による CZTS 系薄膜太陽電池」(招待講演)，日本学術振興会 薄膜第 131 委員会 第 263 研究会, 2012.12.18, メルパルク大阪
- 12 【口頭発表】 片桐裕則：「脱希少金属を目指した $\text{Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ (CZTS) 薄膜太陽電池の開発」(招待講演)，酒田産業技術フォーラム, 2013.2.8, 酒田市勤労者福祉センター
- 13 【口頭発表】 Hironori Katagiri : "Development of Abundant and Non-Toxic Thin Film Solar Cells" (Invited Talk), Universiti Kebangsaan Malaysia (UKM), Solar Energy Research Institute, 2013.2.15
- 14 【口頭発表】 片桐裕則：「硫化法による $\text{Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ (CZTS) 薄膜太陽電池の開発」(招待講演)，新化学技術推進協会(JACI) エネルギー・資源技術部会 エネルギ一分科会 講演会, 2013.2.18, 東京都千代田区 JACI 会議室
- 15 【口頭発表】 Hironori KATAGIRI : "Fabrication Process for CZTS Thin Film Solar Cells" (Invited Talk), 9th Workshop on the Future Direction of Photovoltaics, pp. 162-169, 2013.3.7-8, 東京工業大学百年記念館
- 16 【口頭発表】 片桐裕則：「ドライプロセスによる CZTS 薄膜太陽電池」(招待講演)，第 60 回応用物理学会春季学術講演会(27a-G5-2), 2013.3.27, 神奈川工科大学
- 17 【口頭発表】 荒木秀明，粟飯原直也，豊永詞，金井綾香，木村和貴，山田愛美，神保和夫，片桐裕則：「 Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池における硫化温度依存性」，2013 年応用物理学会春季学術講演会，神奈川工科大, 28aG14-3, 2013.3.28
- 18 【口頭発表】 片桐裕則：「脱希少金属を目指す CZTS 薄膜太陽電池の開発」(招待講演)，日本学術振興会 結晶成長の科学と技術第 161 委員会 第 81 回研究会, 2013.5.10, 東北大学金属材料研究所
- 19 【口頭発表】 Hironori Katagiri : "CZTS THIN FILM SOLAR CELLS FOR SUSTAINABLE PV EXPANSION" (Invited Talk), Photovoltaic Technical Conference PVTC 2013, 2013.5.22-24, Aix en Provence, France
- 20 【ポスター発表】 荒木秀明，粟飯原直也，豊永詞，金井綾香，木村和貴，山田愛美，齋藤優太朗，竹内麻希子，片桐裕則：「硫化法を用いた Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池の作製－硫化温度の検討－」，第 10 回「次世代の太陽光発電システム」－太陽光発電を主要電力源とするための研究開発－シンポジウム，石川県立音楽堂，シンポジウム予稿集, pp. 278-279, 2013.5.23
- 21 【口頭発表】 片桐裕則：「汎用原料による CZTS 薄膜太陽電池-開発と今後の展望-」(招待講演)，TRC 東レリサーチセンター 第 3 回太陽電池分析技術セミナー, 2013.8.23, 東京コンファレンスセンター

- 22 【口頭発表】 Hironori Katagiri, Tsukasa Washio, Kazuo Jimbo : “CZTS Thin Film Solar Cells by Sulfurization Process” (Invited Talk), 2013 JSAP-MRS Joint Symposia, 2013. 9. 18-20, 同志社大学京田辺キャンパス
- 23 【ポスター発表】 Naoya Aihara, Ayaka Kanai, Kazuki Kimura, Manami Yamada, Kotoba Toyonaga, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi and Hironori Katagiri : “Sulfurization Temperature Dependence of Photovoltaic Properties in Cu_2SnS_3 -based Thin Film Solar Cells”, 2013 JSAP-MRS Joint Symposia (Doshisha Univ.), Symposium T, Abstract 18p-PM5-24, 2013. 9. 18
- 24 【口頭発表】 Hideaki Araki, Kotaro Chino, Kazuki Kimura, Naoya Aihara, Kazuo Jimbo and Hironori Katagiri : “Fabrication of Cu_2GeS_3 -based Thin Film Solar Cells by Sulfurization of Cu/Ge Stacked Precursors”, 2013 JSAP-MRS Joint Symposia (Doshisha Univ.), Symposium T, Abstract 19p-M2-4, 2013. 9. 19
- 25 【口頭発表】 Hironori Katagiri, Tsukasa Washio, Kazuo Jimbo : “Overview of CZTS-Based Thin Film Solar Cells” (Invited Talk), Solid State Devices and Materials 2013, 2013. 9. 24-27, ヒルトン福岡シーホーク
- 26 【解説】 片桐裕則：「汎用原料を用いた CZTS 薄膜太陽電池の開発」，日本 MRS ニュース, Vol. 25, No. 3, pp. 3-4, 2013. 8
- 27 【学術雑誌表紙】 Naoya Aihara, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri, Cover Picture: Phys. Status Solidi C 7-8/2013, Physica Status Solidi (c), Vol. 10, Issue 7-8, 2013

権澤 辰也

- 1 【口頭発表】 権澤辰也, 中野敬介：「端末間直接通信を適用したセルラ方式における地域的に偏った移動と端末分布を考慮した通信トラヒック特性の解析」, 日本シミュレーション学会多次元移動通信網研究会講演論文集, pp. 1-5, 2013. 6
- ☆2 【口頭発表】 Tatsuya KABASAWA, Keisuke NAKANO : Teletraffic Analysis of Cellular Systems with Direct Communication Considering Mobility and Localized Distribution of Terminals in a Local Area”, JSST 2013 International Conference on Modeling and Simulation Technology, OS4-1, 2013. 9
- ☆3 【口頭発表】 S. Yano, Y. Tokoi, T. Kabasawa, M. Yamazaki, H. Miura : “Examination of ICT education for Embedded Software engineers”, Proceedings of the International Symposium on Advances in Technology Education in 2013, 2013. 9

田口 裕二朗

- 1 【口頭発表】 品田貴裕, 田口裕二朗:「超小形共平面オフセット給電マイクロストリップアンテナ」, 平成 24 年度電子情報通信学会信越支部大会, 4D-1, 2012. 10
- 2 【口頭発表】 蓮池駿人, 田口裕二朗:「短絡面幅制御により小形化した Air MSA の地板縮小に対する特性評価」, 平成 24 年度電子情報通信学会信越支部大会, 4D-2, 2012. 10
- 3 【ポスター発表】 蓮池駿人, 田口裕二朗:「短絡面幅制御により小形化した Air MSA の地板縮小に対する特性評価」, the 9th IEEE Tokyo Young Researchers Workshop, No. 2, 2012. 11
- 4 【ポスター発表】 和泉政史, 田口裕二朗:「MSA スノーセンサを用いた屋根雪落下検出の基礎的検討」, the 9th IEEE Tokyo Young Researchers Workshop, No. 43, 2012. 11
- 5 【口頭発表】 清水隆史, 田口裕二朗:「屋根雪落下検出を目的とした MSA スノーセンサの高感度化」, 平成 25 年度電気関係学会東北支部連合大会, 1D09, 2013. 8

竹内 麻希子

- ☆1 【原著論文】 Naoya Aihara, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri : “Fabrication of Cu_2SnS_3 thin films by sulfurization of evaporated Cu-Sn precursors for solar cells”, Physica Status Solidi (c), Vol. 10, Issue 7-8, pp. 1086-1092, 2013. 8
- 2 【学術雑誌表紙】 Naoya Aihara, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri, Cover Picture: Phys. Status Solidi C 7-8/2013, Physica Status Solidi (c), Vol. 10, Issue 7-8, 2013

3 【ポスター発表】 Naoya Aihara, Ayaka Kanai, Kazuki Kimura, Manami Yamada, Kotoba Toyonaga, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi and Hironori Katagiri : "Sulfurization Temperature Dependence of Photovoltaic Properties in Cu₂SnS₃-based Thin Film Solar Cells", 2013 JSAP-MRS Joint Symposia (Doshisha Univ.), Symposium T, Abstract 18p-PM5-24, 2013. 9. 18

4 【ポスター発表】 荒木秀明, 粟飯原直也, 豊永詞, 金井綾香, 木村和貴, 山田愛美, 斎藤優太朗, 竹内麻希子, 片桐裕則: 「硫化法を用いた Cu₂SnS₃薄膜太陽電池の作製—硫化温度の検討ー」, 第 10 回「次世代の太陽光発電システム」—太陽光発電を主要電力源とするための研究開発—シンポジウム, 石川県立音楽堂, シンポジウム予稿集, pp. 278-279, 2013. 5. 23

恒岡 まさき

1 【国際学会】 T. Tsuchida, M. Tsuneoka : "A Study on Frequency Characteristics of Signal Reference Grid, and its Improvement", W-5, The 11th International Workshop on Annual Conference 2013 On IEIEJ, 2013
2 【口頭発表】 川上泰樹, 星野裕紀, 梅澤将充, 恒岡まさき, 土田崇: 「高層ビル配筋の高周波インピーダンス特性における LPF の効果の検証」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所大会, 2012 (平成 24 年度), III-06, pp. 36, 2012, 若手優秀発表賞受賞
3 【口頭発表】 廣川達也, 松本悠暉, 恒岡まさき, 田村文裕, 土田崇: 「位相補償線による SRG の高周波インピーダンス特性の改善 (1)」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所大会, 2012 (平成 24 年度), P-03, pp. 67, 2012
4 【口頭発表】 松本悠暉, 廣川達也, 恒岡まさき, 田村文裕, 土田崇: 「位相補償線による SRG の高周波インピーダンス特性の改善(2)」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所大会, 2012 (平成 24 年度), P-03, pp. 10, 2012, 若手優秀発表賞受賞
5 【口頭発表】 Hironori Hoshino, Taiki Kawakami, Masamichi Umezawa, Masaki Tsuneoka, Takashi Tsuchida : "Study of high frequency impedance of a building reinforcement by the position of lightning rod", IEEE Poster-session on Conference Niigata IEEJ 2012, IEEE-02, pp. 62, 2012, IEEE Young Presenter Poser Award 受賞

床井 良徳

☆1 【原著論文】 TOKOI Yoshinori, CHO Hong-Baek, SUZUKI Tsuneo, NAKAYAMA Tadachika, SUEMATSU Hisayuki, NIIHARA Koichi : "Particle size determining equation in metallic nanopowder preparation by pulsed wire discharge", Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 52, 055001, 2013
☆2 【原著論文】 CHO Hong-Baek, MITSUHASHI Masaya, NAKAYAMA Tadachika, TANAKA Satoshi, SUZUKI Tsuneo, SUEMATSU Hisayuki, Weihua Jiang, TOKOI Yoshinori, LEE Soo Wohn, PARK Yeung-Ho, NIIHARA Koichi : "Thermal anisotropy of epoxy resin-based nano-hybrid films containing BN nanosheets under a rotating superconducting magnetic field", Materials Chemistry and Physics, Vol. 139(2-3), pp. 355-359, 2013
☆3 【原著論文】 CHO Hong-Baek, NGYEN Son Thanh, NAKAYAMA Tadachika, HUYNH Minh Triet Tan, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Weihua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, NIIHARA Koichi : "Oxidation of nanodiamonds and modulation of their assembly in polymer-based nanohybrids by field-inducement", Journal of Material Science, Vol. 48, pp. 4151-4162, 2013
☆4 【原著論文】 CHO Hong-Baek, HUYNH Minh Triet Tan, NAKAYAMA Tadachika, NGUYEN Thanh Son, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Weihua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, LEE Soo Wohn, PARK Yeung-Ho, NIIHARA Koichi : "Densely packed linear assemblies of carbon nanotube bundles in polysiloxane-based nanocomposite films", Journal of Nanomaterials, Vol. 2013, 564307, 2013

- ☆5 【原著論文】 CHO Hong-Baek, YANAHARA Shota, NAKAYAMA Tadachika, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Weihua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, PARK Yeung-Ho, KIM Bum Sung, LEE Soo Wohn, NIIHARA Koichi : “Formation and structural characteristic of perpendicularly-aligned BN nanosheet bridges in polymer/BN composite film and its thermal conductivity”, Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 52, 028005, 2013
- ☆6 【原著論文】 LEE Ji-Won, CHO Hong-Baek, NAKAYAMA Tadachika, SEKINO Tohoru, TANAKA Shun-Ichiro, MINATO Kenichi, SUZUKI Tsuneo, SUEMATSU Hisayuki, TOKOI Yoshinori, NIIHARA Koichi : “Dye-sensitized solar cells using purified squid ink nanoparticles coated on TiO₂ nanotubes/nanoparticles”, Japanese Ceramic Society of Japan (express letter), Vol. 121, No. 1, pp. 123-127, 2013
- ☆7 【原著論文】 TOKOI Yoshinori, NAGASAWA Shinobu, SUEMATSU Hisayuki, CHO Hong-Baek, NAKAYAMA Tadachika, NIIHARA Koichi : “Preparation of copper nanoparticles by pulsed wire discharge in water”, Materials Science Forum, Vol. 761, pp. 121-124, 2013
- ☆8 【原著論文】 NGUYEN Son Thanh, CHO Hong Baek, NAKAYAMA Tadachika, HUYNH Minh Triet Tan, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Wei Hua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, NIIHARA Koichi : “Linear assembly of oxidized surface treated nanodiamonds in polymer-based nanohybrids by electric field inducement”, Materials Science Forum, Vol. 761, pp. 107-111, 2013
- ☆9 【原著論文】 YANO Shouhei, TOKOI Yoshinori, KABASAWA Tatsuya, YAMAZAKI Makoto, Miura Hajime : “Examination of ICT education for Embedded Software engineers”, Proceedings of the International Symposium on Advances in Technology Education (ISATE 2013), p-17, 2013
- 10 【原著論文】 CHO Hong-Baek, YANAHARA Shota, NAKAYAMA Tadachika, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Weihua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, NIIHARA Koichi : “Fabrication of controlled linear assemblies of graphite flakes in polysiloxane-based nanocomposite films and enhancement of thermal property”, Technical Proceedings of the 2012 NSTI Nanotechnology Conference and Expo, pp. 490-493, 2012
- 11 【資料】 烏羽暉太, 床井良徳 : 「3次元ガスフロー型PWD装置の製作とナノ粒子の評価」, 創造性を育む「卒業研究」集平成24年度版, p. 125, 2013
- 12 【口頭発表】 床井良徳, 末松久幸 : 「パルス細線放電法におけるナノ粒子生成時の高効率化」, 平成25年度全国高等専門学校・長岡技術科学大学電気系教職員交流集会, 予稿集 pp. 41-42, 2013.8
- 13 【口頭発表】 TOKOI Yoshinori : “Semi-empirical equations of nanoparticle size synthesized by the pulsed wire discharge”, Abstracts of the 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka (IGCN2013), p. 57, 2013.6
- 14 【口頭発表】 NGYEN Son Thanh, CHO Hong-Baek, NAKAYAMA Tadachika, HUYNH Minh Triet Tan, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Weihua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, NIIHARA Koichi : “Linear assembly of oxidized surface treated nanodiamonds in polymer-based nanohybrids by electric field inducement”, Abstracts of the 14th International Symposium on Eco-Materials Proceeding and Design (ISEPD 2013), p. 65, 2013.1
- 15 【口頭発表】 HUYNH Minh Triet Tan, CHO Hong-Baek, NAKAYAMA Tadachika, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Weihua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, NIIHARA Koichi : “Fabrication and characterization of polymer nanocomposites films with densely packed carbon nanotubes with high electrical sensitivity and flexibility”, Abstracts of the 14th International Symposium on Eco-Materials Processing and Design (ISEPD2013), p. 64, 2013.1
- 16 【口頭発表】 TOKOI Yoshinori, NAGASAWA Shinobu, SUEMATSU Hisayuki, CHO Hong-Baek, NAKAYAMA Tadachika, NIIHARA Koichi : “Preparation of copper nanoparticles by pulsed wire discharge in water”, Abstracts of the 14th International Symposium on Eco-Materials Proceeding and Design (ISEPD 2013), p. 60, 2013.1

- 17 【口頭発表】 CHO Hong-Baek, NAKAYAMA Tadachika, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Weihua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, NIIHARA Koichi : "Exfoliation and functionalization of BN nanosheets and fabrication of densely packed linear assembly in polymer nanocomposites" , International Symposium on Novel and Nano Materials, 2012
- 18 【口頭発表】 CHO Hong-Baek, YANAHARA Shota, NAKAYAMA Tadachika, SUEMATSU Hisayuki, SUZUKI Tsuneo, JIANG Weihua, TANAKA Satoshi, TOKOI Yoshinori, NIIHARA Koichi : "Controlled assembly of graphite flake and graphite nanosheets in polymer-based nanocomposite under electric field or magnetic fields" , Spring Meeting of 2012 of Japan Society of Powder and Powder Metallurgy, 2012
- 19 【ポスター発表】 YANO Shouhei, TOKOI Yoshinori, KABASAWA Tatsuya, YAMAZAKI Makoto, Miura Hajime : "Examination of ICT education for Embedded Software engineers" , International Symposium on Advances in Technology Education (ISATE 2013), p-17, 2013. 9
- 20 【ポスター発表】 末松久幸, 小川徹, スパマート スチャーターノン, 吉野正信, 恒岡まさき, 床井良徳, 柴田裕一, 岡本修 :「放射線出前授業を活用した中学一高専連携教育方法開発」, 長岡技術科学大学電気系教職員交流集会, 予稿集 pp. 123-124, 2013. 8
- 21 【ポスター発表】 NAGASAWA Shinobu, KOISHI Tetsuya, TOKOI Yoshinori, SUZUKI Tsuneo, NAKAYAMA Tadachika, SUEMATSU Hisayuki, NIIHARA Koichi : "Collection rate and composition of intermetallic compound nanoparticles prepared by pulsed wire discharge" , The 4th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies (EM-NANO 2013), P2-52, 2013. 6
- 22 【ポスター発表】 鳥羽暉太, 床井良徳, 中山忠親, 末松久幸 :「3次元ガスフロー型PWDによるナノ粒子作製に関する研究」, 第22回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, 予稿集 p. 74, 2012. 11
- 23 【ポスター発表】 小野忠孝, 床井良徳, 中山忠親, 末松久幸 :「高速ナノ粒子ガンを用いた銅膜の作製」, 第22回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, 予稿集 p. 75, 2012. 11
- 24 【ポスター発表】 丸山湧太, 床井良徳, 中山忠親, 末松久幸 :「パルス細線放電法におけるプラズマ生成率の向上」, 第22回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, 予稿集 p. 77, 2012. 11

中村 奨

- 1 【原著論文】 S. Nakamura, K. Itagaki and N. Soma : "Through hole forming method using pulse UV laser" , Online Proceedings of LPM 2013, #13-081: A132, 2013. 10
- 2 【口頭発表】 T. Nishiyama, Y. Nakazawa, K. Takezawa, T. Oyanagi, T. Kato, K. Oishi, S. Nakamura and K. Yasui: " Influence of a sputtered buffer layer on the characteristics of ZnO thin films grown on glass substrates using catalytically generated high-energy H₂O" , The 4th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies, Kanazawa, 2013. 6. 17-20
- 3 【資料】 中村獎:「超音波キャビテーションによる微細孔のバリ取り法の開発」, 戦略的基盤技術高度化支援事業研究開発成果事例集, 平成22年度～平成23年度採択事業, 関東経済産業局, pp. 50-51, 2013. 3

矢野 昌平

- ☆1 【原著論文】 森岡周平, 南部功夫, 矢野昌平, 穂刈治英, 和田安弘 :「イヤホン受聴における空間の仮想音源の定位精度向上」, IEICE Tech. Rep., vol. 112, no. 232, MBE2012-41, pp. 29-34, 2012. 10
- 2 【口頭発表】 森岡周平, 南部功夫, 矢野昌平, 穂刈治英, 和田安弘 :「受聴者の評価に基づく空間の仮想音源の定位精度向上方法の提案」, 電子情報通信学会支部大会講演論文集, pp. 125, 2012. 10

- ☆3 【原著論文】 Isao Numbu, Masashi Ebisawa, Shohei Yano, Haruhide Hokari, Yasuhiro Wada: “Estimating the Intended Sound Direction of the User: Toward an Auditory Brain-Computer Interface Using Out-of-Head Sound Localization,” , PLoS ONE, Vol. 8, issu 2, pp. 1-14, 2013. 2
- ☆4 【原著論文】 Shouhei Yano, Yoshinori Tokoi, Tatsuya Kabasawa, Makoto Yamazaki, Hazime Miura: “Examination of ICT education for Embedded Software engineers,” , ISATE2013, pp. 1-6, 2013. 9
- ☆5 【口頭発表】 Shouhei Yano, Yoshinori Tokoi, Tatsuya Kabasawa, Makoto Yamazaki, Hazime Miura: “Examination of ICT education for Embedded Software engineers” , ISATE2013, 2013. 9
- 6 【口頭発表】 小池貴之, 古川貴仁, 矢野昌平:「M系列信号を用いた蛍光測定システムの開発」, 第 18 回高専シンポジウム, 予稿集 p. 407, 2013. 1, 仙台

山崎 誠

- ☆1 【原著論文】 三浦元, 湯川高志, 山崎誠:「PBL 研修による組込みソフトウェア開発技術者育成の有効性」, 工学教育, 第 59 卷 2 号, pp. 52-57, 2013
- 2 【口頭発表】 小川貴史, 中村謙太, 安芸恵太, 大石耕一郎, 深井翔太, 山崎誠, 片桐裕則:「CuInS₂-Cu₂ZnSnS₄ 結晶の作製と評価」, 2012 年「多元系機能材料研究会」年末講演会, P-12, 新潟, 2012. 12
- 3 【口頭発表】 深井翔太, 山崎誠, 小川貴文, 中村謙太, 中山啓太, 大石耕一郎, 片桐裕則:「多元化合物半導体の光音響スペクトル」, 第 18 回高専シンポジウム in 仙台, PC-22, 仙台, 2013. 1
- 4 【口頭発表】 山崎誠:「長岡高専における技術者教育の取り組み」, 日本工学教育協会 北陸信越工学教育協会第 61 回年次大会 シンポジウム II「北陸信越地区における特色ある工学教育への取組」講演 8, 新潟, 2013. 8
- ☆5 【口頭発表】 S. Yano, T. Yoshinori, T. Kabasawa, M. Yamazaki, H. Miura : “Examination of ICT Education for Embedded Software Engineers ” , The 7th International Symposium on Advances in Technology Education , p-17, Nara, 2013. 9

電子制御工学科

梅田 幹雄

- 1 【解説】 梅田幹雄, 中村健太郎, 高橋貞行:「電気的過渡応答法による圧電・超音波デバイスのハイパワー特性測定」, 超音波 TECHNO, 日本工業出版, Vol. 25, No. 2, pp. 44-48, 2013. 3
- 2 【口頭発表】 猪俣光生, 梅田幹雄:「バイモルフ圧電素子による鋼球打ち上げ時の挙動観察」, 第 18 回高専シンポジウム, C-43, p. 185, 2013. 1
- 3 【口頭発表】 南雲智博, 梅田幹雄:「磁気力を利用したバイモルフ圧電素子への振動励起と電気的出力特性」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, II-11, p. 28, 2012. 11
- 4 【口頭発表】 篠島尚子, 梅田幹雄:「圧電振動子と外部キャパシタの直列回路における電気的共振特性の検証」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, II-10, p. 27, 2012. 11
- 5 【口頭発表】 猪俣光生, 梅田幹雄:「バイモルフ圧電素子による鋼球打ち上げ時の過渡変位の観察」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, II-09, p. 26, 2012. 11
- 6 【口頭発表】 中村匡孝, 梅田幹雄:「ランジュバン振動子を用いた超音波近距離浮揚の基礎特性」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, II-07, p. 24, 2012. 11
- 7 【口頭発表】 三本浩司, 梅田幹雄, 皆川正寛:「AgO_x 薄膜挿入による有機 EL 素子の低電圧化」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, I-06, p. 8, 2012. 11
- 8 【口頭発表】 長谷川岳志, 梅田幹雄, 皆川正寛:「MoO₃ 薄膜を有する有機太陽電池の作製と温度特性評価」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, I-05, p. 7, 2012. 11

- 9 【口頭発表】 斎木有希, 梅田幹雄, 皆川正寛:「トリアジン誘導体を電子輸送層に用いた有機 EL 素子の温度特性」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, I -03, p. 5, 2012. 11
- 10 【口頭発表】 高橋克哉, 梅田幹雄, 皆川正寛:「化学ドーピングを用いた単層型有機 EL 素子の作製と評価」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, I -01, p. 3, 2012. 11
- 11 【口頭発表】 皆川正寛, 松本紘希, 梅田幹雄, 木村宗弘:「 AgO_x 薄膜挿入による ITO/NPD 界面におけるホール注入特性の変化」, 電子情報通信学会信越支部大会講演論文集, 10C-1, p. 166, 2012. 10
- 12 【口頭発表】 土田祐介, 梅田幹雄, 皆川正寛:「発光層/電子輸送層界面のエネルギー準位差低減による有機 EL 素子のロールオフ特性改善」, 電子情報通信学会信越支部大会講演論文集, 10C-2, p. 167, 2012. 10
- 佐藤 拓史**
- 1 【口頭発表】 斎藤創, 佐藤拓史:「先端質量の変動に対するフレキシブルロボットアームの振動制御」, 第 55 回自動制御連合講演会論文集, pp. 1721/1726, 2012. 11
- 2 【招待講演】 佐藤拓史:「日本で話題のロボット技術」, 南海東軟信息学院開学 10 周年記念特別講演, 2012. 11
- 高橋 章**
- ☆1 【原著論文】 M. Minagawa, Y. Satoh, A. Takahashi, A. Baba, K. Shinbo, K. Kato and F. Kaneko: "Mechanism behind Improved Apparent Field-Effect Mobility in Pentacene Thin-Film Transistors with Thin Molybdenum Trioxide Layer", Jpn. J. Appl. Phys. Vol. 51, p101601, 2012. 10
- ☆2 【原著論文】 高橋章, 皆川正寛, 太刀川信一, 佐藤秀一:「基礎学力定着を目指す『数理演習 I』の教育改善活動と評価」, 論文集「高専教育」, 第 36 号, pp. 91–96, 2013. 3
- 3 【口頭発表】 中澤拓史, 小山夏海, 高橋章, 若月大輔, 駒形英樹, 石井郁夫:「拡張現実感を用いた電磁気学の授業支援アプリケーション開発」, 平成 24 年度電子情報通信学会信越支部大会・IEEE 信越支部セッション講演論文集, 5B-3, p. 83, 2012. 10
- 4 【口頭発表】 林風騎, 高橋章, 若月大輔, 駒形英樹, 石井郁夫:「3D 遠隔臨場感システムの知覚空間の高品質化について」, 平成 24 年度電子情報通信学会信越支部大会・IEEE 信越支部セッション講演論文集, 5B-4, p. 84, 2012. 10
- 5 【口頭発表】 長岡健一, 高橋章, 新開純子, 岡田正:「高専におけるモデルコアカリキュラムと情報基礎教育の実践・評価」, 大学 ICT 推進協議会 2012 年度年次大会論文集, pp. 178–182, 2012. 12
- 6 【口頭発表】 中澤拓史, 高橋章:「拡張現実感を用いた電磁気学の授業試験アプリケーション開発－点電荷と電気力線の描画－」, 第 18 回高専シンポジウム in 仙台研究発表会講演要旨集, PD-13, p. 433, 2013. 1
- 7 【口頭発表】 駒形隼仁, 高橋章:「アクティブ照光を用いた三次元物体計測について－ハイライトを利用した光源位置推定の高精度推定－」, 第 18 回高専シンポジウム in 仙台研究発表会講演要旨集, D-05, p. 195, 2013. 1
- 8 【口頭発表】 林風騎, 高橋章:「遠隔臨場感における再現空間の高品質化について－3 眼カメラによる提示画像の高品質化－」, 第 18 回高専シンポジウム in 仙台研究発表会講演要旨集, D-12, p. 202, 2013. 1
- 9 【報 告】 高橋章:「情報処理共通化 WG の活動について」, 長岡高専総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 3–7, 2013. 2
- 10 【報 告】 太刀川信一, 高橋章, 竹部啓輔, 渡邊雅博:「平成 24 年度高専キャラバン講演会報告」, 長岡高専総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 8–9, 2013. 2
- 11 【報 告】 高橋章:「平成 24 年度全国高専教育フォーラム参加報告」, 長岡高専総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 12–13, 2013. 2
- 12 【報 告】 高橋章:「大学 ICT 推進協議会 2012 年度年次大会参加報告」, 長岡高専総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 14–16, 2013. 2
- 13 【報 告】 高橋章, 外山茂浩:「情報オリンピック予選 (JOI 2012–2013) 参加報告」, 長岡高専総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 17–20, 2013. 2
- 14 【報 告】 岡田正, 高橋章, 長岡健一, 新開純子:「『情報基礎教育』推進総括報告書」, i+44 ページ, 2013. 3

- 15 【報 告】 片桐竜士, 高橋章:「モーションセンサを用いた対話的立体表示環境の構築」, 創造性を育む「卒業研究」集, 平成 24 年度版, p. 80, 2013. 3
- 16 【改訂・編集】 長岡高専・情報処理共通化ワーキンググループ:「情報処理の基礎—エンジニアの卵たちへー」, 平成 25 年度版, vi+157 ページ, 2013. 4

竹部 啓輔

- 1 【報 告】 太刀川信一, 高橋章, 竹部啓輔, 渡邊雅博:「平成 24 年度高専キャラバン講演会報告」, 総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 8-9, 2013. 2
- 2 【報 告】 太刀川信一, 竹部啓輔, 渡邊雅博:「平成 24 年度関東信越地区高等専門学校情報処理教育研究委員会報告」, 総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 10-11, 2013. 2
- 3 【口頭発表】 竹部啓輔:「長岡工業高等専門学校電子制御工学科のご紹介」, 平成 25 年度高等専門学校—長岡技術科学大学教員交流研究集会, 2013. 8. 28
- 4 【口頭発表】 大湊佳宏, 田中真由美, 河谷諒平, 古田島裕斗, 高山貴宏, 和田元輝, 竹部啓輔, 佐藤秀一:「英語多読教育支援システムの構築」, 全国高等専門学校英語教育学会第 37 回研究大会要綱, p. 15, 2013. 9. 21

太刀川 信一

- ☆1 【原著論文】 高橋章, 皆川正寛, 太刀川信一, 佐藤秀一:「基礎学力定着を目指す「数理演習 I」の教育改善活動と評価」, 論文集「高専教育」, 第 36 号, pp. 91-96, 2013. 3
- ☆2 【国際会議】 Hayato NOGUCHI and Shin'ichi TACHIKAWA: "A Novel Spreading Sequence and its Performances for Code-Diversity in DS/CDMA Communication Systems", The 2012 International Symposium on Information Theory and its Applications (ISITA2012), Honolulu, Hawaii, USA, Oct. 28-31, 2012, pp. 347-351, 2012. 10. 30
- ☆3 【国際会議】 Shin'ichi TACHIKAWA and Kenta TSUNA: "A Novel Interference Suppression Method Using DFT in DS/CDMA Communication Systems", The 19th Asia-Pacific Conference on Communications (APCC2013), Bali, Indonesia, Aug. 29-31, 2013, pp. 477-478, 2013. 8. 31
- 4 【口頭発表】 関口湊, 野口隼人, 太刀川信一:「室内における無線 LAN 電力分布測定と他局間干渉量の検討」, 電子情報通信学会信越支部大会, 3A-4, p. 43, 2012. 10. 13
- 5 【口頭発表】 野口隼人, 太刀川信一:「DD 系列を用いた DS/CDMA 符号ダイバーシチ方式の検討」, 電子情報通信学会信越支部大会, 3B-1, p. 45, 2012. 10. 13
- 6 【口頭発表】 小泉悠介, 栗原俊介, 野口隼人, 太刀川信一:「DS/CDMA 符号ダイバーシチ方式のハードウェア試作とその検討」, 電子情報通信学会信越支部大会, 3B-2, p. 46, 2012. 10. 13
- 7 【口頭発表】 栗原俊介, 小泉悠介, 野口隼人, 太刀川信一:「DD 系列による DS/CDMA 符号ダイバーシチ方式の試作」, 平成 24 年度(第 22 回)電気学会東京支部新潟支所研究発表会, III-02, p. 32, 2012. 11. 10
- 8 【報 告】 太刀川信一:「情報処理・計算機シミュレーションの不思議 (LMS 適応アルゴリズム)」, 総合情報処理センター広報, No. 27, p. 0, 2013. 2
- 9 【報 告】 太刀川信一, 高橋章, 竹部啓輔, 渡邊雅博:「平成 24 年度高専キャラバン講演会報告」, 総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 8-9, 2013. 2.
- 10 【報 告】 太刀川信一, 竹部啓輔, 渡邊雅博:「平成 24 年度関東信越地区高等専門学校情報処理教育研究委員会報告」, 総合情報処理センター広報, No. 27, pp. 10-11, 2013. 2

外川 一仁

- 1 【原著論文】 涌田和芳, 外川一仁:「与板八幡宮の紛失算額」, 長岡工業高等専門学校紀要, 第 48 卷, pp. 1-6, 2012. 11
- 2 【原著論文】 涌田和芳, 外川一仁:「与板八幡宮の紛失算額(2)」, 長岡工業高等専門学校紀要, 第 48 卷, pp. 7-12, 2012. 11
- 3 【口頭発表】 伊藤直幸, 柳和久, 外川一仁, 清野慧, 原司:「参照平板の横シフトおよび逐次二点法を用いた真直度輪郭測定-水準器に起因する測定不確かさの検討-」, Vol. 2013 春季(CD-ROM), Page. ROMBUNNO. N45, 2013. 2. 27

外山 茂浩

- ☆1 【原著論文】 飯濱浩平, 外山茂浩, 池田富士雄, 濑田広明, 江崎修央:「ユーザビリティに基づく小型船舶の操作性評価」, 日本機械学会論文集 C 編, 79-801, pp. 1415-1426, 2013

- ☆2 【口頭発表】 Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda : “Energy-Saving Mechanism of Active Vibration Isolation Stand for Transporting the Injured Using Pleasure Boats”, 2012 ASME Dynamic Systems and Control Conference, and 2012 Motion & Vibration Conference, 8618, 2012
- 3 【口頭発表】 Kouhei Iihama, Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Hiroaki Seta, Nobuo Ezaki ; “Usability Evaluation of Steering System for Pleasure Boat with Eye Tracking Device”, The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka, SO-11, 2013
- 4 【口頭発表】 Yoshiaki Mitsuma, Shigehiro Toyama, Fujio Ikeda, Hiroaki Seta : “Vibration Isolation Stand for Transporting the Injured using Pleasure Boat”, The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka, SP-22, 2013
- 5 【口頭発表】 Fujio Ikeda, Shigehiro Toyama, Yuki Hirasawa : “Experimental Study on Turn Operation of 3D Quasi-Passive Dynamic Walking Robot”, The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka, SP-23, 2013
- 6 【口頭発表】 飯浜浩平, 外山茂浩, 池田富士雄, 瀬田広明, 江崎修央 : 「視線追尾装置を用いた小型船舶の操作性評価」, 日本機械学会 北陸信越支部 第50期総会講演会, 213, 2013.
- 7 【口頭発表】 山崎誠, 外山茂浩, 矢野昌平, 床井良徳 : 「長岡高専における技術者教育のとり組み」, 日本工学教育協会 61回大会・北陸信越工学教育協会シンポジウム, 2013
- 8 【ポスター発表】 池田富士雄, 外山茂浩, 雲田俊夫, 柳澤敬 : 「複合センサシステムを搭載した下水道管路の不陸測定車両ロボットの開発」, 下水道管更生技術施工展, 2012.10
- 9 【ポスター発表】 外山茂浩 : 「制御工学研究室の研究事例紹介」, 下水道管更生技術施工展, 2012
- 10 【ポスター発表】 外山茂浩 : 「エンジニアリングデザイン教育の紹介」, 下水道管更生技術施工展, 2012
- 11 【ポスター発表】 外山茂浩 : 「制御工学研究室の研究事例紹介」, 長岡高専技術協力会第1回研究紹介, 2013
- 12 【ポスター発表】 外山茂浩 : 「エンジニアリングデザイン教育の紹介」, 長岡高専技術協力会第1回研究紹介, 2013
- 13 【ポスター発表】 高橋章, 外山茂浩 : 「情報オリンピック予選 (JOI 2012-2013) 参加報告」, 長岡高専総合情報処理センター広報, No.27, pp.17-20, 2013.2

皆川 正寛

- ☆1 【原著論文】 M. Minagawa, Y. Satoh, A. Baba, K. Shinbo, K. Kato and F. Kaneko : “Mechanism behind Improved Apparent Field-Effect Mobility in Pentacene Thin-Film Transistors with Thin Molybdenum Trioxide Layer”, Jpn. J. Appl. Phys. Vol. 51, p101601, 2012
- ☆2 【原著論文】 高橋章, 皆川正寛, 太刀川信一, 佐藤秀一 : 「基礎学力定着を目指す「数理演習Ⅰ」の教育改善活動と評価」, 論文集「高専教育」, 第36号, pp.91-96, 2013.3
- 3 【著書】 皆川正寛 : 「車載製品に向けた高信頼有機EL素子」, 「有機ELのデバイス物理・材料化学・デバイス応用(普及版)」(分筆担当), 第26章, 安達千波矢 監修, CMC出版, 2012.10
- 4 【ポスター発表】 T. Goto, M. Minagawa, A. Baba, K. Shinbo, K. Kato and F. Kaneko : “Preparation and Characteristics of Organic Field-Effect Transistor Having HAT-CN Carrier Generation Layer”, 10th International Conference on Nano-Molecular Electronics (ICNME2012), No. PT39, 2012
- 5 【口頭発表】 皆川正寛, 松本紘希, 梅田幹雄, 木村宗弘 : 「Ag_{0.8}薄膜挿入によるITO/α-NPD界面におけるホール注入特性の変化」, 電子情報通信学会信越支部大会, 10C-1, 新潟大, 2012.10
- 6 【口頭発表】 土田祐介, 梅田幹雄, 皆川正寛 : 「発光層/電子輸送層界面のエネルギー準位差低減による有機EL素子のロールオフ特性改善」, 電子情報通信学会信越支部大会, 10C-2, 新潟大, 2012.10
- 7 【口頭発表】 高橋克哉, 梅田幹雄, 皆川正寛 : 「化学ドーピングを用いた単層型有機EL素子の作製と評価」, 第22回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, No. I-01, 2012
- 8 【口頭発表】 斎木有希, 梅田幹雄, 皆川正寛 : 「トリアジン誘導体を電子輸送層に用いた有機EL素子の温度特性」, 第22回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, No. I-03, 2012

- 9 【口頭発表】 長谷川岳志, 梅田幹雄, 皆川正寛:「MoO₃薄膜を有する有機太陽電池の作製と温度特性評価」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, No. I-05, 2012
- 10 【口頭発表】 三本浩司, 梅田幹雄, 皆川正寛:「AgO_x薄膜挿入による有機 EL 素子の低電圧化」, 第 22 回電気学会東京支部新潟支所研究発表会, No. I-06, 2012
- 11 【口頭発表】 土田祐介, 皆川正寛:「Triazine 誘導体を電子輸送層に用いた有機 EL 素子の作製と評価」, 平成 24 年度応用物理学会北陸・信越支部学術講演会, No. 17a-C-2, 2012
- 12 【口頭発表】 三本浩司, 皆川正寛:「AgO_xホール注入層の挿入による有機 EL 素子の低電圧化」, 平成 24 年度応用物理学会北陸・信越支部学術講演会, No. 17a-C-4, 2012
- 13 【口頭発表】 田村英継, 皆川正寛:「電荷発生型有機トランジスタの作製と評価」, 第 18 回高専シンポジウム, No. C-01, 2013. 1
- 14 【口頭発表】 長谷川岳志, 皆川正寛:「バルクヘテロ型有機薄膜太陽電池の MoO₃挿入による温度特性変化」, 第 18 回高専シンポジウム, No. C-39, 2013. 1
- 15 【口頭発表】 高橋克哉, 皆川正寛:「化学ドーピング法による有機 EL 素子のロールオフ特性改善」, 第 18 回高専シンポジウム, No. C-40, 2013. 1
- 16 【口頭発表】 薄葉俊, 後藤貴俊, 横山大地, 馬場暁, 新保一成, 加藤景三, 金子双男, 皆川正寛:「キャリア発生層挿入ペンタセン電界効果トランジスタの構造と特性評価」, 電子情報通信学会, 2012 年度エレクトロニクス研究会, No. OME2012-107, 2013. 3
- 17 【口頭発表】 薄葉俊, 馬場暁, 新保一成, 加藤景三, 金子双男, 皆川正寛:「ペンタセン／五酸化バナジウム共蒸着膜をキャリア発生層とする有機電界効果トランジスタの作製と特性評価」, 有機エレクトロニクス研究討論会, No. P-9, 2013. 7
- 18 【報 告】 薄葉俊, 後藤貴俊, 横山大地, 馬場暁, 新保一成, 加藤景三, 金子双男, 皆川正寛:「キャリア発生層挿入ペンタセン電界効果トランジスタの構造と特性評価」, 信学技報, Vol. 112, No. 469, OME2012-107, pp. 9-12, 2013. 3

物質工学科

赤澤 真一

- 1 【招待講演】 赤澤真一:「ミミズが繋いだ高専-技科大連携」, 高専・技科大サイエンスフォーラム, 国立大学法人長岡技術科学大学, 後援:独立行政法人国立高等専門学校機構, 協賛:国立大学法人豊橋技術科学大学, 会場:長岡技術科学大学, 2013. 3. 29
- 2 【依頼講演】 赤澤真一:「身近な生物ミミズのパワー」, まちなかキャンパス長岡, 主催:長岡市, 会場:まちなかキャンパス長岡, 2012. 12. 8
- 3 【特 許】 赤澤真一, 脇本真之介, 渡邊俊則:「ミミズ乾燥粉末製造方法」, 特願 2013-182400
- 4 【特 許】 赤澤真一, 脇本真之介, 渡邊俊則:「ミミズ乾燥粉末製造方法」, 特願 2013-182399
- 5 【ポスター発表】 赤澤真一, 村山隼人, 横山圭佑, 工藤大樹, 小笠原渉:「ミミズ含有エンドグルカナーゼ基質分解様式の検討及び分泌タンパク質の解析」, 日本生物工学会, 講演番号 1P-204, 要旨集 p. 68, 2013. 9, 広島
- 6 【ポスター発表】 赤澤真一:「新潟(地域)の特色を活かした产学連携」, 第 11 回全国高専テクノフォーラム, ウインク愛知, 要旨集 p. 53, 2013. 8. 20, 愛知県
- 7 【ポスター発表】 村山隼人, 赤澤真一, 横山圭佑, 工藤大樹, 志田洋介, 小笠原渉:「ミミズエンドグルカナーゼのセロオリゴ糖分解活性の検討及び分泌液中機能性成分の解析」, セルラーゼ研究会, 講演番号 P-5, 要旨集 p. 15, 2013. 7, 茨城
- 8 【ポスター発表】 村山隼人, 横山圭佑, 石橋卓, 工藤大樹, 赤澤真一:「ミミズに見出された糖質加水分解酵素の発現解析及び分泌タンパク質の解析」, 日本農芸化学会関東支部 2012 年度大会, 2012. 10, 新潟薬科大学

荒木 秀明

☆1 【原著論文】

Junpei Koike, Kotaro Chino, Naoya Aihara, Hideaki Araki, Ryota Nakamura, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri : “ Cu_2SnS_3 Thin-Film Solar Cells from Electroplated Precursors”, Japanese Journal of Applied Physics, Vol.51, Issue 10, pp. 10NC34–10NC34–3, 2012

☆2 【原著論文】

Kotaro Chino, Junpei Koike, Shinya Eguchi, Hideaki Araki, Ryota Nakamura, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri : “Preparation of Cu_2SnS_3 Thin Films by Sulfurization of Cu/Sn Stacked Precursors”, Japanese Journal of Applied Physics, Vol.51, Issue 10, pp. 10NC35–10NC35–4, 2012

☆3 【原著論文】

Naoya Aihara, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri : “Fabrication of Cu_2SnS_3 thin films by sulfurization of evaporated Cu-Sn precursors for solar cells”, Physica Status Solidi (c), Vol. 10, Issue 7–8, pp. 1086–1092, 2013. 8

4 【学術雑誌表紙】

Naoya Aihara, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi, Kazuo Jimbo, Hironori Katagiri, Cover Picture: Phys. Status Solidi C 7–8/2013, Physica Status Solidi (c), Vol. 10, Issue 7–8, 2013

5 【口頭発表】

Hideaki Araki, Kotaro Chino, Kazuki Kimura, Naoya Aihara, Kazuo Jimbo and Hironori Katagiri : “Fabrication of Cu_2GeS_3 -based Thin Film Solar Cells by Sulfurization of Cu/Ge Stacked Precursors”, 2013 JSAP-MRS Joint Symposia, Doshisha Univ., Symposium T, Abstract 19p-M2-4, 2013. 9. 19

6 【ポスター発表】

Naoya Aihara, Ayaka Kanai, Kazuki Kimura, Manami Yamada, Kotoba Toyonaga, Hideaki Araki, Akiko Takeuchi and Hironori Katagiri : “Sulfurization Temperature Dependence of Photovoltaic Properties in Cu_2SnS_3 -based Thin Film Solar Cells”, 2013 JSAP-MRS Joint Symposia, Doshisha Univ., Symposium T, Abstract 18p-PM5-24, 2013. 9. 18

7 【ポスター発表】

荒木秀明, 粟飯原直也, 豊永詞, 金井綾香, 木村和貴, 山田愛美, 斎藤優太朗, 竹内麻希子, 片桐裕則: 「硫化法を用いた Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池の作製－硫化温度の検討－」, 第 10 回「次世代の太陽光発電システム」－太陽光発電を主要電力源とするための研究開発－シンポジウム, 石川県立音楽堂, シンポジウム予稿集, pp. 278–279, 2013. 5. 23

8 【口頭発表】

荒木秀明, 粟飯原直也, 豊永詞, 金井綾香, 木村和貴, 山田愛美, 神保和夫, 片桐裕則: 「 Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池における硫化温度依存性」, 2013 年応用物理学会春季学術講演会, 神奈川工科大, 28aG14-3, 2013. 3. 28

9 【口頭発表】

後藤祐輔, 田中久仁彦, 打木久雄, 粟飯原直也, 荒木秀明: 「 Cu_2SnS_3 薄膜の発光スペクトル」, 2013 年応用物理学会春季学術講演会, 神奈川工科大, 28aG14-2, 2013. 3. 28

10 【依頼講演】

荒木秀明: 「インジウムフリー薄膜太陽電池の開発」, 豊橋技術科学大学 平成 24 年度高専連携教育プロジェクト「太陽電池についての研究・教育のための高専-TUT 連携・共同プログラム」第 2 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 津山高専, 要旨集 講演番号 3, 2012. 12. 23

11 【口頭発表】

粟飯原直也, 荒木秀明: 「 Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池の光電変換特性における Cu/Sn 組成比の最適化」, 豊橋技術科学大学 平成 24 年度高専連携教育プロジェクト「太陽電池についての研究・教育のための高専-TUT 連携・共同プログラム」第 2 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 津山高専, 要旨集 講演番号 3, 2012. 12. 22

12 【ポスター発表】

KHOO XUE MEY, 荒木秀明: 「 Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池における光吸収層の膜厚依存性」, 豊橋技術科学大学 平成 24 年度高専連携教育プロジェクト「太陽電池についての研究・教育のための高専-TUT 連携・共同プログラム」第 2 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 津山高専, 要旨集 発表番号 2, 2012. 12. 22

13 【ポスター発表】

高橋尚史, 荒木秀明: 「非真空プロセスを用いた Cu_2SnS_3 薄膜太陽電池の作製」, 豊橋技術科学大学 平成 24 年度高専連携教育プロジェクト「太陽電池についての研究・教育のための高専-TUT 連携・共同プログラム」第 2 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 津山高専, 要旨集 発表番号 3, 2012. 12. 22

- 14 【ポスター発表】 豊永詞, 荒木秀明: 「Cu₂SnS₃ 薄膜太陽電池への i-ZnO 層の導入」, 豊橋技術科学大学 平成 24 年度高専連携教育プロジェクト「太陽電池についての研究・教育のための高専-TUT 連携・共同プログラム」第 2 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 津山高専, 要旨集 発表番号 4, 2012. 12. 22
- 15 【ポスター発表】 金井綾香, 木村和貴, 山田愛美, 荒木秀明: 「Cu₂SnS₃ 薄膜太陽電池の作製」, 豊橋技術科学大学 平成 24 年度高専連携教育プロジェクト「太陽電池についての研究・教育のための高専-TUT 連携・共同プログラム」第 2 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム, 津山高専, 要旨集 発表番号 5, 2012. 12. 22
- 16 【ポスター発表】 荒木秀明: 「レアメタルフリー新型薄膜系薄膜太陽電池の開発」, 第 1 回領域公開シンポジウム, 富士ソフトアキバプラザ, 東京, シンポジウム要旨集 p. 49, 2012. 12. 17
- 17 【ポスター発表】 粟飯原直也, 豊永詞, 荒木秀明, 神保和夫, 片桐裕則: 「Cu₂SnS₃ 薄膜太陽電池特性の Cu/Sn 組成比依存性」, 平成 24 年度多元系機能材料研究会年末講演会, 新潟大学五十嵐キャンパス, 講演会プログラム P-13, 2012. 11. 30
- 18 【ポスター発表】 後藤祐輔, 田中久仁彦, 打木久雄, 粟飯原直也, 荒木秀明: 「Cu₂SnS₃ 薄膜の発光スペクトルの観測」, 平成 24 年度多元系機能材料研究会年末講演会, 新潟大学五十嵐キャンパス, 講演会プログラム P-14, 2012. 11. 30
- 19 【口頭発表】 荒木秀明: 「学生が輝く機会の創出による実践的技術者育成」, 平成 25 年度全国高専教育フォーラム 平成 24 年度国立高等専門学校教員顕彰受賞者講演, 豊橋技術科学大学, 2013. 8. 21
- 20 【その他】 荒木秀明: 「電気化学会創立 80 周年記念特集 若手会員からのメッセージ」, Electrochemistry, Vol. 81, No. 3, p. 187, 2013. 3

岩井 裕

- 1 【口頭発表】 岩井裕, 山崎崇平, 鈴木太志, 本間剛, 小松高行: 「Ba_{1-x}Sm_{2x/3}Nb₂O₆ セラミックスの作製と第二高長波発生」, 日本セラミックス協会 2013 年年会(東工大), 講演予稿集 1P019, 2013. 3
- 2 【口頭発表】 美濃真, 岩井裕: 「KSr₂Nb₅O₁₅ のミリング処理と焼結性」, 第 18 回高専シンポジウム in 仙台, 講演要旨集 A1-25, 2013. 1
- 3 【口頭発表】 下村拓実, 岩井裕: 「M_{2.5}Bi_{0.5}Ti_{1.5}Nb_{2.5}O₁₅ (M=Ba, Sr) セラミックスの作製」, 第 18 回高専シンポジウム in 仙台, 講演要旨集 A1-26, 2013. 1
- 4 【資料】 岩井裕: 「メカニカルミリング処理とセラミックスの焼結性」, 2012 技術シーズプレゼンテーション in 柏崎, 資料集, 2012

河本 紘美

- ☆1 【原著論文】 Koshinaka K, Kawamoto E, Abe N, Toshinai K, Nakazato M, Kawanaka K: "Elevation of muscle temperature stimulates muscle glucose uptake in vivo and in vitro." J Physiol Sci, 2013. 7. 9, [Epub ahead of print]
- 2 【口頭発表】 川中健太郎, 岩部万衣子, 星野英美, 河本繪美, 越中敬一: 「ラットヒラメ筋における運動後のインスリン感受性上昇の機序」, 第 68 回日本体力医学会大会, 東京, 2013. 9. 21-23

坂井 俊彦

- 1 【口頭発表】 久住拓司, Vanadian Astari Suci Atina, 坂井俊彦: 「酸化チタン微粒子層を有する有機薄膜太陽電池」, 第 18 回高専シンポジウム in 仙台, 2013. 1, 仙台高専
- 2 【口頭発表】 渡邊響子, 坂井俊彦: 「ナトリウムグルマン酸塩ガラスの分子動力学シミュレーション」, 第 18 回高専シンポジウム in 仙台, 2013. 1, 仙台高専

鈴木 秋弘

- ☆1 【原著論文】 T. Shibata, D. Matsumoto, R. Nishimura, H. Tai, A. Matsuoka, S. Nagao, S. Matsuo, S. Hirota, K. Imai, S. Neya, A. Suzuki, and Y. Yamamoto: "Relationship between oxygen affinity and autoxidation of myoglobin", Inorganic Chemistry, Vol. 51, pp. 11955-11960, 2012

- ☆2 【原著論文】 R. Nishimura, T. Shibata, H. Tai, I. Ishigami, T. Ogura, S. Nagao, T. Matsuo, S. Hirota, K. Imai, S. Neya, A. Suzuki, and Yasuhiko Yamamoto : “Relationship between the electron density of the heme Fe atom and the vibrational frequencies of the Fe-bound carbon monoxide in myoglobin”, Inorganic Chemistry, Vol. 52, pp. 3349-3355, 2013
- 3 【口頭発表】 鈴木秋弘, 井嶋克爾, 小林理賀, 佐野亮太, QUAH FU WEI :「ヘムタンパク質機能調節機構解明モデルの合成」, 第18回高専シンポジウム in 仙台, 2013.1, 仙台市
- ☆4 【ポスター発表】 Y. Yamamoto, R. Nishimura, T. Shibata, D. Matsumoto, H. Tai, S. Nagao, T. Matsuo, S. Hirota, I. Ishigami, T. Ogura, O. Shoji, Y. Watanabe, K. Imai, S. Neya, and A. Suzuki : “Mechanism for ligand discrimination in myoglobin”, 16th International Conference on Biological Inorganic Chemistry (ICBIC 16), 2013.7, Grenoble
- 5 【依頼講演】 鈴木秋弘:「意識していますか?高専とステークホルダー～長岡高専における連携を例にして～」, 国立高等専門学校機構新任教員研修, 2013.8, オリセン
- 6 【指導】 鈴木秋弘:「新潟県化学インターハイ指導」
最優秀高等学校 (日本化学会関東支部長賞) : 長岡工業高等専門学校
最優秀チーム (新潟日報賞) : シクロアキサン (長岡工業高等専門学校)
総合種目 (NST 賞) : 優勝 ミクロスパートル (長岡工業高等専門学校)
3位 シクロアキサン
実験総合種目 (長岡徽章賞) : 3位 シクロアキサン
化学筆記試験: 優勝 シクロアキサン, 準優勝 ミクロスパートル
3位 赤澤セレブレイターズ (長岡工業高等専門学校)
上級実験: 優勝 ミクロスパートル, 3位 シクロアキサン
中級実験: 準優勝 バイオマテリアル III (長岡工業高等専門学校)
鈴木秋弘:「ねむくならない化学実験」, 出前授業, 上小国小学校 2012.11,
升鴻小学校 2012.11, 四日町小学校 2013.6, 升鴻小学校 2013.7
- 7 【報告】
- 田崎 裕二**
- ☆1 【原著論文】 Yuji Tasaki, Shungo Toyama, Takashi Kurabayashi and Toshio Joh: “Molecular characterization of a lipoxygenase from the basidiomycete mushroom *Pleurotus ostreatus*”, Bioscience, Biotechnology and Biochemistry, Vol. 77, No. 1, pp. 38-45, 2013
- ☆2 【原著論文】 城斗志夫, 工藤卓伸, 田崎裕二, 藤井二精, 原崇:「キノコの香気とその生合成に関わる酵素」, において・かおり環境学会誌, Vol. 44, No. 5, pp. 315-322, 2013
- 3 【口頭発表】 小林大記, 小黒健太, 田崎裕二:「大腸菌発現系を用いたヒラタケのリポキシゲナーゼの発現」, 第18回高専シンポジウム in 仙台, pp. 123, 2013.1
- 4 【口頭発表】 田崎裕二, 宮川駿人, 勝田尚樹:「マツタケのフェニルアラニンアンモニアリアーゼ遺伝子の構造」, 日本きのこ学会第17回大会, pp. 67, 2013.9
- 丸山 一典**
- 1 【原著論文】 Kazunori MARUYAMA, Mitsuru NIKAIDO, Yoshinori HARA and Yoshie TANIZAKI: “Relation between Streaming Potential and Streaming Electrification Generated by Streaming of Water through Sandwich-type Cell”, Research Reports of Nagaoka National College of Technology, Vol. 48, pp. 19-22, 2012.11
- 2 【報告】 丸山一典:「イギリスの理科授業, 科学啓蒙活動を視察して」, 長岡工業高等専門学校研究紀要, 第48巻, pp. 43-50, 2012.11

環境都市工学科

荒木 信夫

☆1 【原著論文】

大久保努, 上村繁樹, 山田真義, 山内正仁, 角野晴彦, 多川正, 山崎慎一, 荒木信夫:「グリーン社会の構築に取り組む高専の技術 高専間と産官学の連携による新規排水処理技術' DHS' の開発」, 環境技術, Vol. 41, No. 11, pp. 675–678, 2012

☆2 【口頭発表】

T. YAMAGUCHI, S. KAWAKAMI, M. HATAMOTO, M. TAKAHASHI, K. KUBOTA, H. IMACHI, N. ARAKI, T. YAMAGUCHI: "Detection of Archaea in an upflow anaerobic sludge blanket reactor by in situ hybridization chain reaction-fluorescence in situ hybridization", *The 13th World Congress on Anaerobic Digestion (AD13)*, p. 122, 2013

☆3 【口頭発表】

T. YAMAGUCHI, S. KAWAKAMI, M. HATAMOTO, M. TAKAHASHI, K. KUBOTA, H. IMACHI, N. ARAKI, T. YAMAGUCHI: "A novel detection method for visualizing environmental microbes with low rRNA content and low cell permeability by using in situ HCR-FISH", *Annual Conference of the Association for General and Applied Microbiology (VAAM) 2013*, p. 204, 2013

☆4 【口頭発表】

T. YAMAGUCHI, S. KAWAKAMI, M. HATAMOTO, M. TAKAHASHI, K. KUBOTA, H. IMACHI, N. ARAKI, T. YAMAGUCHI: "In situ HCR-FISH: a new sensitive fluorescence in situ hybridization technique for detecting environmental microorganisms", *14th International Symposium on Microbial Ecology (ISME-14)*, p. 15, 2012

5 【国際会議】

T. YAMAGUCHI, S. KAWAKAMI, M. HATAMOTO, N. ARAKI, T. YAMAGUCHI: " In situ HCR-FISH: a new sensitive in situ detection method for identification environmental microorganisms", *The 2nd International GIGAKU Conference in Nagaoka (2nd IGCN)*, p99, 2013

6 【国際会議】

T. YAMAGUCHI, S. KAWAKAMI, M. HATAMOTO, M. TAKAHASHI, K. KUBOTA, H. IMACHI, N. ARAKI, T. YAMAGUCHI: "In situ HCR-FISH: an in situ technique for detecting microorganisms with low rRNA contents and low cell permeability", *The 2nd joint symposium CU-NUT*, P46, 2012

7 【口頭発表】

平片悠河, 荒木信夫, 高野靖大, 山口隆司:「UASB 槽内に生息する原生動物の食物環に関する研究」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 464–465, 2012. 10

8 【口頭発表】

坂本健一, 出濱和弥, 幡本将史, 山口隆司, 井口晃徳, 荒木信夫, 山崎慎一, 大久保努, 上村繁樹, 高橋優信, 久保田健吾, 原田秀樹:「UASB+DHS システムおよび嫌気・無酸素回分式リアクターを用いた都市下水からのリン回収」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 468–469, 2012. 10

9 【口頭発表】

大槻洸太, 出濱和弥, 小野心也, 幡本将史, 山口隆司, 高橋優信, 久保田健吾, 原田秀樹, 荒木信夫, 大久保努, 上村繁樹, 山崎慎一:「低温環境下における UASB リアクターの都市下水処理性能と硫黄の酸化還元特性評価」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 472–473, 2012. 10

10 【口頭発表】

保坂恭平, 荒木信夫, 関由里絵, 高野靖大, 山口隆司:「嫌気性原生動物の細胞内に共生する細菌群の蛍光検出法による解析」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 476–477, 2012. 10

11 【口頭発表】

高橋竜司, 荒木信夫, 青木仁孝, 山口隆司, 前谷広太:「TSA-FISH 法による機能遺伝子と rRNA の同時検出法の開発」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 478–479, 2012. 10

12 【口頭発表】

櫻井龍亮, 高橋竜司, 荒木信夫, 青木仁孝, 山口隆司, 若林翼:「海洋性アンモニア酸化古細菌の集積培養」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 480–481, 2012. 10

13 【口頭発表】

宮岡佑馬, 宮地賢一, 幡本将史, 山口隆司, 荒木信夫, 多川正, 小野寺崇, 珠坪一晃:「嫌気下水処理水の好気性ろ床による処理特性と高次生物叢の構造解析」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 484–485, 2012. 10

- 14 【口頭発表】 高橋竜司, 荒木信夫, 川上周司, 青木仁孝, 山口隆司:「SA-FISH 法を利用した脱窒素細菌の rRNA と nirK 遺伝子の同時検出」, 第 47 回日本水環境学会年会, p. 500, 2013. 3
- 15 【口頭発表】 平片悠河, 桜井大樹, 関由里絵, 荒木信夫, 出濱和弥, 山口隆司:「嫌気性原生動物の共存の有無が UASB 槽内の細菌叢に及ぼす影響」, 第 47 回日本水環境学会年会, p. 496, 2013. 3
- 16 【口頭発表】 関由里絵, 櫻井大樹, 荒木信夫, 出濱和弥, 山口隆司:「都市下水処理 UASB 内の原生動物が処理性能に及ぼす影響」, 第 47 回日本水環境学会年会, p. 682, 2013. 3
- 17 【口頭発表】 宮岡佑馬, 宮地賢一, 幡本将史, 山口隆司, 荒木信夫, 多川正, 小野寺崇, 珠坪一晃:「嫌気性下水処理システム後段の DHS リアクター保持汚泥中の真核生物叢解析」, 第 47 回日本水環境学会年会, p. 419, 2013. 3
- 18 【口頭発表】 坂本健一, 幡本将史, 山口隆司, 大久保努, 上村繁樹, 荒木信夫, 山崎慎一, 高橋優信, 久保田健吾, 原田秀樹:「UASB+DHS および嫌気・無酸素回分式リアクターを用いた都市下水からの窒素除去およびリン回収」, 第 47 回日本水環境学会年会, p. 39, 2013. 3
- 19 【口頭発表】 坂本健一, 幡本将史, 山口隆司, 高橋優信, 久保田健吾, 原田秀樹, 荒木信夫, 山崎慎一, 大久保努, 上村繁樹:「UASB+DHS を用いた都市下水処理システムにおける嫌気無酸素回分式リアクターを用いた窒素除去およびリン除去・回収」, 7-069, 土木学会第 68 回年次学術講演会, 2013. 9
- 20 【口頭発表】 大北幸平, 岡崎信二, 山崎慎一, 山口隆司, 荒木信夫, 高橋優信:「二槽式 UASB-DHS システムによる高濃度油脂含有廃水の処理」, 7-072, 土木学会第 68 回年次学術講演会, 2013. 9
- 21 【口頭発表】 宮岡佑馬, 幡本将史, 山口隆司, 荒木信夫, 多川正, 小野寺崇, 珠坪一晃:「DHS リアクターのスポンジ担体保持汚泥に生息する真核生物の解析」, 7-089, 土木学会第 68 回年次学術講演会, 2013. 9

井林 康

- ☆1 【原著論文】 Kou IBAYASHI, Osamu YODA, Yasushi TANAKA and Kyuichi MARUYAMA : "Road Bridge Brief Inspection And Input System With Tablet Computer", International Conference on Sustainable Construction Materials & Technologies, 2013. 8
- ☆2 【原著論文】 Naritoshi Aoyagi, Tadachika Nakayama, Nobuhiro Harada, Mayumi Tanaka, Kou Ibayashi : "Learning from A Research of Overseas Industries", The 2nd International GIGAKU Conference (IGCN), 2013. 8
- ☆3 【原著論文】 井林康, 細田暁, 二宮純, 岩城一郎, 田村隆弘:「コンクリートの施工状況把握チェックシートおよび施工後目視評価のタブレット端末への適用」, 「データベースを核としたコンクリート構造物の品質確保」に関するシンポジウム, 2013. 9
- 4 【報告書】 丸山久一, 井林康 他:「塩害環境下における既存コンクリート構造物の地域立脚型維持管理システムの開発と実践」, 北陸建設弘済会, 第 17 回「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業技術開発支援事業(共同研究), 2013. 3
- 5 【報告書】 丸山久一, 井林康 他:「平成 24 年度大河津可動堰撤去に伴う学術的検討業務報告書」, 土木学会大河津可動堰記録保存検討委員会, 2013. 3
- 6 【口頭発表】 町永千宙, 駒形亮, 井林康:「塩害環境下で劣化した PC 歩道橋桁における鋼材腐食量とコンクリートひび割れとの関係性」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, V-101, pp. 336-337, 2012. 10
- 7 【口頭発表】 沢木逸人, 赤原健太, 井林康:「タブレット端末を用いた橋梁の点検と簡易入力システムの構築」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, VI-101, pp. 398-399, 2012. 10
- 8 【口頭発表】 鶩尾洋平, 中島健人, 井林康:「北陸地方の橋梁点検結果による損傷および経年劣化に関する基礎的検討」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, V-102, pp. 400-401, 2012. 10
- 9 【口頭発表】 豊嶋春貴, 井林康:「新潟県内における橋梁点検結果および劣化要因の集計と分析」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, V-103, pp. 402-403, 2012. 10
- 10 【口頭発表】 駒形亮, 町永千宙, 井林康:「大河津分水旧可動堰の劣化損傷状況および配筋の調査」, 第 68 回土木学会全国大会年次学術講演会, V-527, 2013. 9

11 【口頭発表】 中島健人, 沢木逸人, 赤原健太, 井林康:「タブレット端末を用いた橋梁の概略点検システムの検討と実施調査」, 第 68 回土木学会全国大会年次学術講演会, VI-059, 2013. 9

岩波 基

- ☆1 【原著論文】 IWANAMI Motoi, ITABA Kenta: "A Study of Earth Pressures on Diaphragm Walls of Deep Circular Shafts", the Seventh Japan-China Conference on Shield-Driven Tunnelling, pp. 43-54, 2013. 9
- ☆2 【原著論文】 ITABA Kenta, BAT-ERDENE Bolor, IWANAMI Motoi: "Study of pressures acting on the diaphragm wall of a deep circular shafts", The Seventh China - Japan Conference on Shield Tunneling, pp. 68-80, 2013. 9
- ☆3 【原著論文】 岩波基:「90 年供用された地下コンクリートにおける地盤との接触面付近での分析と評価」, コンクリート工学年次論文報告集, Vol. 35, No. 2, pp. 1471-1476, 2013. 7
- ☆4 【原著論文】 岩波基, 板場建太:「大深度円形立坑用の連続地中壁における設計用土圧に関する一考察」, 土木学会論文集 F1 (トンネル工学) 特集号, Vol. 68, No. 3, pp. I_143-I_154, 2012. 11
- ☆5 【原著論文】 斎藤良一, 桑原正也, 岩波基, 西村和夫:「地盤物性値のばらつきがシールド工事用セグメントの耐久性能照査結果へ与える影響について」, トンネル工学報告集, 第 22 卷, pp. 381-387, 2012. 11
- 6 【口頭発表】 荒川涼, 岩波基:「地下水位回復地区における地下鉄トンネル変形の原因に関する一考察」, 平成 25 年度全国大会第 68 回年次学術講演会, III-269, pp. 537-538, 2013. 9
- 7 【口頭発表】 荒牧和沙, 桑原正也, 岩波基:「鉄道用複線シールドトンネルの限界状態設計法における荷重係数の影響について」, 平成 25 年度全国大会第 68 回年次学術講演会, III-273, pp. 545-546, 2013. 9
- 8 【口頭発表】 板場建太, Bat-Erdene Bolor, 岩波基:「大深度円形立坑の地下連続壁に作用する水圧分布に関する一考察」, 平成 25 年度全国大会第 68 回年次学術講演会, III-290 pp. 579-580, 2013. 9
- 9 【口頭発表】 Bat-Erdene Bolor, 板場建太, 岩波基:「大深度円形立坑土留め壁における鉛直方向の鉄筋仕様に関する検討」, 平成 25 年度全国大会第 68 回年次学術講演会, III-291 pp. 581-582, 2013. 9
- 10 【口頭発表】 関直子, 阿部正和, 斎藤正幸, 杉山仁實, 岩波基:「地下水位の回復に伴う地盤隆起現象と地下鉄への影響(その 1) ~地盤隆起現象と地下鉄構造物の測定結果~」, 第 48 回地盤工学研究発表会, pp. 1479-1480, 2013. 7
- 11 【口頭発表】 日下拓也, 杉山仁實, 小西真治, 蘭康則, 岩波基, 小泉淳:「地下水位の回復に伴う地盤隆起現象と地下鉄への影響(その 2) ~数値解析による地下鉄への影響検討~」, 第 48 回地盤工学研究発表会, pp. 1481-1482, 2013. 7
- 12 【口頭発表】 Bat-Erdene Bolor, 板場建太, 岩波基:「大深度円形立坑土留め壁の仕様の検討」, 第 48 回地盤工学研究発表会, pp. 1485-1486, 2013. 7
- 13 【口頭発表】 荒牧和沙, 桑原正也, 岩波基:「シールドセグメントにおける限界状態設計法での荷重係数による影響について」, 第 48 回地盤工学研究発表会, pp. 1487-1488, 2013. 7
- 14 【口頭発表】 桑原正也, 岩波基:「シールド工事用セグメントの部分安全係数の値の幅が照査結果に与える影響」, 第 40 回土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, VI-18, 2013. 3
- 15 【口頭発表】 荒川涼, 岩波基:「東京東部の地下水位水位回復とトンネル変形に関する検討」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 220-221, 2012. 10
- 16 【口頭発表】 桑原正也, 斎藤良一, 岩波基:「シールド工事用セグメントの部分安全係数の値の幅が設計結果に与える影響について」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 222-223, 2012. 10
- 17 【口頭発表】 Bat-Erdene Bolor, 板場建太, 岩波基:「大深度円形立坑の地中連続壁における設計用土圧に関する一考察」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 224-225, 2012. 10
- 18 【口頭発表】 板場建太, 岩波基:「大深度円形立坑地中連続壁に作用する水圧分布に関する研究」, 第 30 回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 226-229, 2012. 10

- 19 【報告書】 丸山久一, 井林康, 岩波基, 他:「塩害環境下における既存コンクリート構造物の地域立脚型維持管理システムの開発と実践, 特集 地域とともに 第16回「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業(下)」, (社) 北陸建設弘済会, こうさいだより, pp. 12-15, 2012. 6
- 20 【講演】 岩波基:「トンネル工学技術講演会の経緯と目的」, 土木学会 トンネル工学技術講演会, 2012. 9
- 21 【講演】 岩波基:「シールド工法 講習会, 計画・調査について」, 地盤工学会, 2012. 2
- 田中 一浩**
- 1 【口頭発表】 村山ゆう菜, 田中一浩:「地下水汚染防止を目的としたコーヒー粕による硝酸性窒素の低減」, 第18回高専シンポジウム in 仙台講演要旨集, pp. 443, 2013. 1
- 2 【口頭発表】 小熊啓斗, 高橋大和, 田中一浩:「「バケツ稻」を用いた水田からの流出水の水質評価-施肥量の影響-」, 第18回高専シンポジウム in 仙台講演要旨集, pp. 445, 2013. 1
- 宮腰 和弘**
- 1 【口頭発表】 金子昇平, 宮腰和弘, 白石勇人:「街並み整備に伴うサインの設置実態と整備一括田屋, 与板, 出雲崎町を対象にー」, 第30回 土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 268-271, 2012. 10
- 2 【口頭発表】 山崎絢子, 宮腰和弘, 渡邊桃世:「商店の変遷からみた見附市の中心市街地」, 第30回 土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 272-275, 2012. 10
- 3 【口頭発表】 小野塚健悟, 宮腰和弘:「地方都市周辺部集落における家族構成からみた住民意識と建築確認申請について」, 第30回 土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 312-313, 2012. 10
- 4 【口頭発表】 五十嵐彩絵, 宮腰和弘:「科学教育の普及活動から見た持続的な科学館の在り方」, 第30回 土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 313-317, 2012. 10
- 5 【口頭発表】 梅沢圭祐, 宮腰和弘, 高橋健太:「歩道状況の変化からみた冬季歩行空間への影響」, 第30回 土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 318-319, 2012. 10
- 宮寄 靖大**
- 1 【口頭発表】 廣井里紗, 宮寄靖大:「恒温恒湿試験機を用いた炭素鋼板の腐食促進形態に関する実験的検証」, 第30回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 84-85, 2012. 10
- 2 【口頭発表】 高橋政宏, 宮寄靖大:「SUS329J3Lの塑性ひずみ増大に伴う弾性係数の変化」, 第30回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 68-69, 2012. 10
- 3 【口頭発表】 加藤健太郎, 宮寄靖大:「単軸面内準静的負荷を受けるステンレス鋼 SUS304 製周辺単純支持板の強度特性」, 第30回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会論文集, pp. 66-67, 2012. 10
- 4 【口頭発表】 加藤健太郎, 宮寄靖大, 奈良敬:「単軸面内準静的負荷を受けるオーステナイト系ステンレス鋼周辺単純支持板の強度 および変形特性」, 平成25年度土木学会全国大会第68回年次学術講演会, I-538, CD-ROM, 2013. 9
- 5 【口頭発表】 敷井佑丞, 宮寄靖大, 奈良敬:「SUS329J3L および SM570 で構成されるハイブリッド補剛板の終局圧縮強度特性」, 平成25年度土木学会全国大会第68回年次学術講演会, I-534, CD-ROM, 2013. 9
- 6 【口頭発表】 五十嵐遙香, 廣井里紗, 宮寄靖大, 奈良敬:「恒温恒湿試験機による腐食促進試験と大気暴露試験の腐食性状に関する実験的検証」, 平成25年度土木学会全国大会第68回年次学術講演会, I-198, CD-ROM, 2013. 9
- ☆7 【国際会議論文】 Yasuhiro Miyazaki, Satoshi Nara : "A Proposal for Compressive Design Strength of Stainless Steel Plates", *The 13th East Asia-Pacific Conference on Structural Engineering and Construction*, Hokkaido University, A-5-5, 2013
- ☆8 【原著論文】 宮寄靖大, 奈良敬:「面内純曲げを受けるステンレス鋼板の強度特性」, 鋼構造年次論文報告集, 第20巻, pp. 261-268, 2012. 11
- 村上 祐貴**
- ☆1 【原著論文】 金子生樹, 田村涼, 村上祐貴:「局所的な鉄筋腐食がRCはり部材の曲げ耐荷性状に及ぼす影響」, コンクリート工学年次論文集, vol. 35, No. 1, pp. 1087-1092, 2013

- ☆2 【原著論文】 長岡和真, 阿部哲雄, 番場俊介, 村上祐貴:「主鉄筋の腐食膨張挙動に対するコンクリートの拘束圧に基づく付着割裂性状評価」, コンクリート工学論文集, vol. 34, No. 1, pp. 29–42, 2013. 5
- ☆3 【国際会議】 Tetsuo Abe, Shunsuke Banba, Kazuma Nagaoka, Yuki Murakami: “Bond Stress Behavior of Reinforced Concrete Members with Longitudinal Corrosion Cracks at the Concrete Surface”, International Symposium on Technology for Sustainability, 2012
- ☆4 【国際会議】 Tomohiro Kanezuka, Ikuki Kaneko, Yuki Murakami : “Shear Carrying Behavior of Reinforced Concrete Beams with Defective Anchorages due to Corrosion of Longitudinal Bars”, International Symposium on Technology for Sustainability, 2012
- 5 【口頭発表】 坂井亮磨, 金子生樹, 村上祐貴, 「RCはり部材の局所的な鉄筋腐食が曲げ耐荷性状に及ぼす影響」, 土木学会第 68 回年次学術講演会講演概要集, V-494, 2013
- 6 【口頭発表】 田村椋, 金子生樹, 村上祐貴:「局所的な鉄筋腐食が RC はり部材の構造性能に及ぼす影響」, 土木学会関東支部技術研究発表会講演概要集, Vol. 40, V-29, 2013. 3
- 7 【口頭発表】 佐藤佑眞, 金塚智洋, 大澤拓洋, 村上祐貴:「鉄筋コンクリート梁部材のせん断耐荷性状に及ぼす引張主鉄筋の付着の影響」, 土木学会関東支部第 30 回新潟会研究調査発表会論文集, pp. 358–359, 2012. 10
- 8 【口頭発表】 菊澤洋平, 長岡和真, 村上祐貴:「鉄筋コンクリートの拘束圧に及ぼす補強筋の影響」, 土木学会関東支部第 30 回新潟会研究調査発表会論文集, pp. 360–361, 2012. 10
- 9 【口頭発表】 本山正樹, 阿部哲雄, 番場俊介, 村上祐貴:「鉄筋腐食を生じた RC 部材の付着強度に及ぼす圧縮強度および鉄筋径の影響」, 土木学会関東支部第 30 回新潟会研究調査発表会論文集, pp. 362–363, 2012. 10
- 10 【口頭発表】 田村椋, 金子生樹, 村上祐貴:「局所的な鉄筋腐食を生じた RC はり部材の残存曲げ耐荷性状に関する研究」, 土木学会関東支部第 30 回新潟会研究調査発表会論文集, pp. 364–365, 2012. 10
- 11 【講演】 村上祐貴:「コンクリートの基礎知識に関する講習会」, 新潟県コンクリートメンテナンス研究会, 2013. 8
- 12 【講演】 村上祐貴:「塩害により損傷を受けた実橋プレテンション PC 桁の耐荷性状に関する技術講演」, 石川県コンクリート診断士会, 2013. 8
- 山本 隆広**
- 1 【口頭発表】 斎藤駿介, 山本隆広, 熊倉俊郎:「WRF モデルを用いた地上風速の可用性評価に関する研究」, 雪氷研究大会, P1-49, 2013
- 2 【口頭発表】 戸倉駿人, 山本隆広, 陸曼皎:「信濃川上中流域を対象とした平成 23 年新潟・福島豪雨の洪水流出解析」, 土木学会第 68 回年次学術講演会, pp. 249–250, 2013
- 3 【口頭発表】 Naota Hasaki, Takahiro Yamamoto, Yoshimitsu Masaki: “Global adaptation for climate change impact on water resources”, Option 2 Adding storage capacity, Impacts World 2013, International Conference on Climate Change, Potsdam, 2013
- ☆4 【原著論文】 N. Hanasaki, S. Fujimori, T. Yamamoto, S. Yoshikawa, Y. Masaki, Y. Hijioka, M. Kainuma, Y. Kanamori, T. Masui, K. Takahashi, and S. Kanae: “A global water resources assessment under Shared Socio-economic Pathways”, Part 2 Water availability and scarcity, Hydrology and Earth System Sciences, 17, pp. 1293–2413, 2013
- ☆5 【原著論文】 N. Hanasaki, S. Fujimori, T. Yamamoto, S. Yoshikawa, Y. Masaki, Y. Hijioka, M. Kainuma, Y. Kanamori, T. Masui, K. Takahashi, and S. Kanae: “A global water resources assessment under Shared Socio-economic Pathways”, Part 1 Water use scenario, Hydrology and Earth System Sciences, 17, pp. 2375–2391, 2013
- 6 【その他・口頭発表】 山本隆広:「信濃川流域を対象とした広域分布型水文モデルの開発」, 洪水予測に関する勉強会, 北陸地方整備局, 2013

- 7 【口頭発表】 Kiyoshi Takahashi, Hideo Harasawa, Yasuaki Hijioka, Naota Hanasaki, Yoshimitsu Masaki, Yuko Onishi, Yonghee Shin, Takahiro Yamamoto, Yuji Masutomi: "Introduction to the session VI/VII and overview of resent research activities of Japanese AIM/Impact team", The 18th Asia-Pacific Integrated Model International Workshop, Tsukuba, Japan, 2012.12
- 8 【口頭発表】 Takahiro Yamamoto: "Local scale analysis for flood and water resources management", The 18th Asia-Pacific Integrated Model International Workshop, Tsukuba, Japan, 2012.12.
- 9 【口頭発表】 戸倉駿人, 山本隆広:「信濃川流域を対象とした広域分布型流出モデルの開発」, 第30回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 88-91, 2012
- 10 【口頭発表】 山下雅仁, 山本隆広:「平成23年7月新潟・福島豪雨の確率降雨特性について」, 第30回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 110-113, 2012
- 11 【口頭発表】 三浦裕太, 山本隆広:「三国川ダム上流域を対象とした地球温暖化による融雪出水の影響評価」, 第30回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 92-95, 2012

教育研究技術支援センター

大澤 拓洋

- 1 【口頭発表】 佐藤佑眞, 金塚智洋, 大澤拓洋, 村上祐貴:「鉄筋コンクリート梁部材のせん断耐荷性状に及ぼす引張主鉄筋の付着の影響」, 第30回土木学会関東支部新潟会研究調査発表会, pp. 200-201, 2012.10

星井 進介

- ☆1 【原著論文】 萩野和夫, 片岡裕一, 川越みゆき, 雜賀章浩, 星井進介:「高等専門学校における環境安全教育の現状」, 環境と安全, 第4巻 第1号, pp. 39-47, 2013
- 2 【口頭発表】 星井進介:「新潟県内大学等合同技術職員研修会について」, 第4回高専技術教育研究発表会 in 木更津, 2013.3
- 3 【ポスター発表】 星井進介:「高精度X線回折装置によるSPS炭素材の構造解析」, 平成25年度機器・分析技術研究会, 2013.9

